

### Ⅲ 調査結果の概要

#### 1 事業所の状況

##### (1) 事業所数、従業者数

本県の事業所数は52,663事業所で、全国に占める割合は0.9%（全国35位）。  
本県の従業者数は448,050人で、全国に占める割合は0.8%（全国36位）。

本県の民営事業所（以下「事業所」という。）数は52,663事業所（うち事業内容等不詳の事業所を除く事業所数（※）は51,475事業所）で、全国に占める割合は0.9%（全国35位）である。

前回調査を実施した平成24年に比較し、▲2,292事業所（増減率▲4.2%）うち事業内容等不詳の事業所を除く事業所では▲1,585事業所（同▲3.0%）となっている。

また、本県の従業者数は448,050人、全国に占める割合は0.8%（全国36位）で、平成24年と比較すると、▲2,431人（増減率▲0.5%）となっている。

表1 事業所数（宮崎県・全国）

		H 2 4	H 2 8	全国に占める割合	順位	増減数	増減率
		事業所	事業所	%	位	事業所	%
事業内容等不詳を含む	宮崎県	54,955	52,663	0.9	35	▲ 2,292	▲ 4.2
	全 国	5,768,489	5,578,975			▲ 189,514	▲ 3.3
事業内容等不詳を除く	宮崎県	53,060	51,475	1.0	36	▲ 1,585	▲ 3.0
	全 国	5,453,635	5,340,783			▲ 112,852	▲ 2.1

表2 従業者数（宮崎県・全国）

		H 2 4	H 2 8	全国に占める割合	順位	増減数	増減率
		人	人	%	位	人	%
宮崎県		450,481	448,050	0.8	36	▲ 2,431	▲ 0.5
全 国		55,837,252	56,872,826			1,035,574	1.9

※「事業内容等不詳を除く事業所数」及び「従業者数」は、必要な事項の数値が得られた事業所を対象として集計した。

表3 都道府県別事業所数、従業者数

	事業所数 ※						従業者数					
	H 2 4		H 2 8		増減数	増減率	H 2 4		H 2 8		増減数	増減率
	事業所	割合	事業所	割合			人	人	人	人		
全国	5,768,489	—	5,578,975	—	▲ 189,514	▲ 3.3	55,837,252	56,872,826	—	—	1,035,574	1.9
北海道	242,432	4.2	233,168	6	▲ 9,264	▲ 3.8	2,159,641	2,165,925	3.8	8	6,284	0.3
青森県	61,549	1.1	59,069	31	▲ 2,480	▲ 4.0	503,372	498,988	0.9	33	▲ 4,384	▲ 0.9
岩手県	59,537	1.1	59,451	30	▲ 86	▲ 0.1	509,979	525,264	0.9	31	15,285	3.0
宮城県	98,190	1.8	102,026	16	3,836	3.9	955,780	1,006,886	1.8	15	51,106	5.3
秋田県	52,285	0.9	49,432	37	▲ 2,853	▲ 5.5	418,749	413,719	0.7	39	▲ 5,030	▲ 1.2
山形県	59,304	1.0	56,551	33	▲ 2,753	▲ 4.6	479,223	475,435	0.8	35	▲ 3,788	▲ 0.8
福島県	89,518	1.6	88,128	20	▲ 1,390	▲ 1.6	782,816	806,130	1.4	21	23,314	3.0
茨城県	122,835	2.1	118,031	13	▲ 4,804	▲ 3.9	1,216,659	1,233,534	2.2	12	16,875	1.4
栃木県	92,263	1.6	88,332	19	▲ 3,931	▲ 4.3	865,025	878,756	1.5	19	13,731	1.6
群馬県	96,546	1.6	92,006	18	▲ 4,540	▲ 4.7	878,540	900,921	1.6	17	22,381	2.5
埼玉県	258,199	4.5	250,834	5	▲ 7,365	▲ 2.9	2,492,294	2,575,544	4.5	5	83,250	3.3
千葉県	200,702	3.5	196,579	9	▲ 4,123	▲ 2.1	2,042,622	2,114,259	3.7	9	71,637	3.5
東京都	701,848	12.3	685,615	1	▲ 16,233	▲ 2.3	8,655,267	9,005,511	15.8	1	350,244	4.0
神奈川県	313,856	5.5	307,269	4	▲ 6,587	▲ 2.1	3,370,740	3,464,316	6.1	4	93,576	2.8
新潟県	120,995	2.1	114,895	14	▲ 6,100	▲ 5.0	1,033,472	1,025,630	1.8	14	▲ 7,842	▲ 0.8
富山県	55,397	0.9	52,660	36	▲ 2,737	▲ 4.9	507,159	504,554	0.9	32	▲ 2,605	▲ 0.5
石川県	64,173	1.1	61,301	29	▲ 2,872	▲ 4.5	538,709	541,030	1.0	29	2,321	0.4
福井県	44,160	0.8	42,443	42	▲ 1,717	▲ 3.9	372,509	377,238	0.7	41	4,729	1.3
山梨県	45,636	0.8	43,173	41	▲ 2,463	▲ 5.4	367,195	366,320	0.6	42	▲ 875	▲ 0.2
長野県	112,369	1.9	107,916	15	▲ 4,453	▲ 4.0	923,685	928,421	1.6	16	4,736	0.5
岐阜県	104,946	1.8	100,331	17	▲ 4,615	▲ 4.4	882,086	880,780	1.5	18	▲ 1,306	▲ 0.1
静岡県	184,470	3.1	174,850	10	▲ 9,620	▲ 5.2	1,736,157	1,712,983	3.0	10	▲ 23,174	▲ 1.3
愛知県	331,581	5.8	322,820	3	▲ 8,761	▲ 2.6	3,637,298	3,749,904	6.6	3	112,606	3.1
三重県	82,365	1.4	79,387	22	▲ 2,978	▲ 3.6	795,969	801,130	1.4	22	5,161	0.6
滋賀県	58,057	1.0	56,655	32	▲ 1,402	▲ 2.4	590,842	602,600	1.1	25	11,758	2.0
京都府	125,948	2.1	118,716	12	▲ 7,232	▲ 5.7	1,118,404	1,137,370	2.0	13	18,966	1.7
大阪府	442,249	7.6	422,568	2	▲ 19,681	▲ 4.5	4,334,776	4,393,139	7.7	2	58,363	1.3
兵庫県	231,113	4.0	222,343	8	▲ 8,770	▲ 3.8	2,173,594	2,203,102	3.9	7	29,508	1.4
奈良県	49,409	0.9	48,235	38	▲ 1,174	▲ 2.4	427,579	434,135	0.8	37	6,556	1.5
和歌山県	51,133	0.9	48,218	39	▲ 2,915	▲ 5.7	376,733	377,605	0.7	40	872	0.2
鳥取県	27,492	0.5	26,446	47	▲ 1,046	▲ 3.8	226,944	230,700	0.4	47	3,756	1.7
島根県	37,225	0.6	35,476	46	▲ 1,749	▲ 4.7	292,056	290,557	0.5	45	▲ 1,499	▲ 0.5
岡山県	85,833	1.5	83,415	21	▲ 2,418	▲ 2.8	805,627	820,656	1.4	20	15,029	1.9
広島県	135,296	2.3	131,074	11	▲ 4,222	▲ 3.1	1,287,533	1,302,074	2.3	11	14,541	1.1
山口県	65,985	1.1	62,774	28	▲ 3,211	▲ 4.9	584,608	577,791	1.0	26	▲ 6,817	▲ 1.2
徳島県	39,217	0.7	37,021	44	▲ 2,196	▲ 5.6	306,064	301,688	0.5	44	▲ 4,376	▲ 1.4
香川県	50,047	0.9	47,893	40	▲ 2,154	▲ 4.3	426,402	429,167	0.8	38	2,765	0.6
愛媛県	68,510	1.2	65,223	26	▲ 3,287	▲ 4.8	576,727	566,761	1.0	27	▲ 9,966	▲ 1.7
高知県	38,378	0.6	36,239	45	▲ 2,139	▲ 5.6	281,772	279,196	0.5	46	▲ 2,576	▲ 0.9
福岡県	224,833	4.0	223,008	7	▲ 1,825	▲ 0.8	2,174,722	2,236,269	3.9	6	61,547	2.8
佐賀県	39,101	0.7	38,131	43	▲ 970	▲ 2.5	349,694	354,733	0.6	43	5,039	1.4
長崎県	65,467	1.1	63,159	27	▲ 2,308	▲ 3.5	551,755	536,782	0.9	30	▲ 14,973	▲ 2.7
熊本県	79,219	1.3	74,104	24	▲ 5,115	▲ 6.5	701,614	690,992	1.2	23	▲ 10,622	▲ 1.5
大分県	56,303	1.0	54,443	34	▲ 1,860	▲ 3.3	485,108	483,206	0.8	34	▲ 1,902	▲ 0.4
宮崎県	54,955	0.9	52,663	35	▲ 2,292	▲ 4.2	450,481	448,050	0.8	36	▲ 2,431	▲ 0.5
鹿児島県	80,279	1.4	77,256	23	▲ 3,023	▲ 3.8	674,469	669,456	1.2	24	▲ 5,013	▲ 0.7
沖縄県	67,284	1.2	67,648	25	364	0.5	514,802	553,619	1.0	28	38,817	7.5

※事業所数は、事業内容等不詳を含む。

(2) 市町村別、広域市町村圏別

事業所数の約35%、従業者数の約40%が宮崎市に集中。  
 事業所数は諸塚村を除く25市町村で減少。  
 従業者数は都城市など10市町で増加したが、宮崎市など16市町村で減少。

市町村別に事業所数及び従業者数をみると、宮崎市が事業所数18,762事業所(県全体の35.6%)、従業者数175,273人(同39.1%)と集中しており、宮崎市、都城市、延岡市の上位3市で本県の6割以上を占めている。

平成24年と比較すると、事業所数は延岡市▲422事業所(増減率▲6.2%)、宮崎市▲346事業所(同▲1.8%)、都城市▲302事業所(同▲3.6%)など諸塚村を除く25市町村で減少した。

また、従業者数は都城市+1,403人(同+1.9%)、国富町+313人(同+4.2%)、三股町+299人(+4.5%)など10市町で増加した一方、延岡市▲1,543人(同▲2.9%)、宮崎市▲724人(同▲0.4%)、日南市▲684人(同▲3.3%)など16市町村で減少した。

表4 市町村別事業所数、従業者数

	事業所数 ※					従業者数				
	H24	H28	割合	増減数	増減率	H24	H28	割合	増減数	増減率
	事業所	事業所	%	事業所	%	人	人	%	人	%
全国	5,768,489	5,578,975	-	▲189,514	▲3.3	55,837,252	56,872,826	-	1,035,574	1.9
宮崎県	54,955	52,663	100.0	▲2,292	▲4.2	450,481	448,050	100.0	▲2,431	▲0.5
宮崎市	19,108	18,762	35.6	▲346	▲1.8	175,997	175,273	39.1	▲724	▲0.4
都城市	8,358	8,056	15.3	▲302	▲3.6	73,551	74,954	16.7	1,403	1.9
延岡市	6,789	6,367	12.1	▲422	▲6.2	52,534	50,991	11.4	▲1,543	▲2.9
日南市	2,930	2,702	5.1	▲228	▲7.8	20,518	19,834	4.4	▲684	▲3.3
小林市	2,410	2,362	4.5	▲48	▲2.0	17,877	18,060	4.0	183	1.0
日向市	3,650	3,497	6.6	▲153	▲4.2	27,018	27,296	6.1	278	1.0
串間市	970	835	1.6	▲135	▲13.9	5,994	5,494	1.2	▲500	▲8.3
西都市	1,534	1,408	2.7	▲126	▲8.2	10,302	10,511	2.3	209	2.0
えびの市	1,122	1,014	1.9	▲108	▲9.6	7,344	7,064	1.6	▲280	▲3.8
三股町	907	873	1.7	▲34	▲3.7	6,652	6,951	1.6	299	4.5
高原町	392	368	0.7	▲24	▲6.1	2,286	2,311	0.5	25	1.1
国富町	800	759	1.4	▲41	▲5.1	7,375	7,688	1.7	313	4.2
綾町	355	354	0.7	▲1	▲0.3	2,438	2,303	0.5	▲135	▲5.5
高鍋町	1,211	1,101	2.1	▲110	▲9.1	8,167	7,841	1.8	▲326	▲4.0
新富町	685	647	1.2	▲38	▲5.5	5,064	4,861	1.1	▲203	▲4.0
西米良村	92	88	0.2	▲4	▲4.3	501	419	0.1	▲82	▲16.4
木城町	213	202	0.4	▲11	▲5.2	2,423	2,226	0.5	▲197	▲8.1
川南町	637	613	1.2	▲24	▲3.8	5,841	6,037	1.3	196	3.4
都農町	403	384	0.7	▲19	▲4.7	2,602	2,737	0.6	135	5.2
門川町	742	716	1.4	▲26	▲3.5	6,035	5,790	1.3	▲245	▲4.1
諸塚村	84	85	0.2	1	1.2	554	549	0.1	▲5	▲0.9
椎葉村	159	148	0.3	▲11	▲6.9	828	749	0.2	▲79	▲9.5
美郷町	279	269	0.5	▲10	▲3.6	1,508	1,627	0.4	119	7.9
高千穂町	761	729	1.4	▲32	▲4.2	4,787	4,466	1.0	▲321	▲6.7
日之影町	207	180	0.3	▲27	▲13.0	1,350	1,247	0.3	▲103	▲7.6
五ヶ瀬町	157	144	0.3	▲13	▲8.3	935	771	0.2	▲164	▲17.5

※事業所数は、事業内容等不詳を含む。

次に、広域市町村圏別にみると、事業所数は「宮崎東諸県」が19,875事業所（県全体の37.7%）と最も多く、次いで「宮崎県北部」12,135事業所（同23.0%）、「都城北諸県」8,929事業所（同17.0%）などとなっている。

従業者数も「宮崎東諸県」が185,264人（同41.3%）と最も多く、次いで「宮崎県北部」93,486人（同20.9%）、「都城北諸県」81,905人（同18.3%）などとなっている。

平成24年と比較すると、事業所数は「宮崎県北部」▲693事業所（増減率▲5.4%）、「宮崎東諸県」▲388事業所（同▲1.9%）など全圏域で減少した。

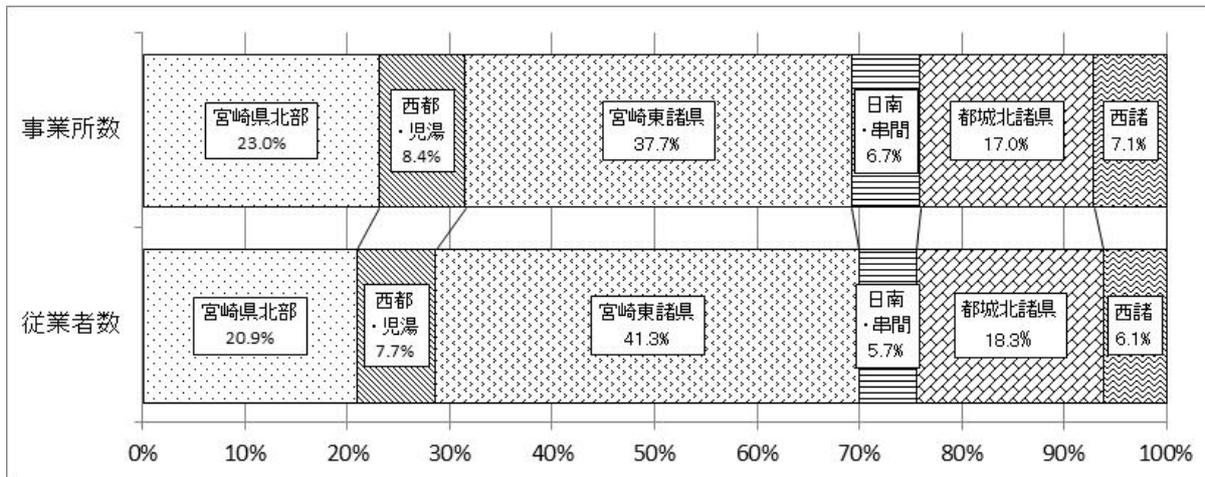
また、従業者数は「都城北諸県」+1,702人（同+2.1%）の1圏域のみ増加した一方、「宮崎県北部」▲2,063人（同▲2.2%）、「日南・串間」▲1,184人（同▲4.5%）など5圏域で減少した。

表5 広域市町村圏別事業所数、従業者数

圏域名	事業所数 ※					従業者数				
	H24	H28	割合	増減数	増減率	H24	H28	割合	増減数	増減率
	事業所	事業所	%	事業所	%	人	人	%	人	%
宮崎県全域	54,955	52,663	100.0	▲2,292	▲4.2	450,481	448,050	100.0	▲2,431	▲0.5
宮崎県北部	12,828	12,135	23.0	▲693	▲5.4	95,549	93,486	20.9	▲2,063	▲2.2
西都・児湯	4,775	4,443	8.4	▲332	▲7.0	34,900	34,632	7.7	▲268	▲0.8
宮崎東諸県	20,263	19,875	37.7	▲388	▲1.9	185,810	185,264	41.3	▲546	▲0.3
日南・串間	3,900	3,537	6.7	▲363	▲9.3	26,512	25,328	5.7	▲1,184	▲4.5
都城北諸県	9,265	8,929	17.0	▲336	▲3.6	80,203	81,905	18.3	1,702	2.1
西諸	3,924	3,744	7.1	▲180	▲4.6	27,507	27,435	6.1	▲72	▲0.3

※事業所数は、事業内容等不詳を含む。

図1 広域市町村圏別事業所数、従業者数の県に占める割合



圏域名：構成市町村名

宮崎県北部：延岡市、日向市、門川町、諸塚村、椎葉村、美郷町、高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町

西都・児湯：西都市、高鍋町、新富町、西米良村、木城町、川南町、都農町

宮崎東諸県：宮崎市、国富町、綾町

日南・串間：日南市、串間市

都城北諸県：都城市、三股町

西諸：小林市、えびの市、高原町

(注) 以降の項目については、事業内容等不詳の事業所を除いて記述している。

(3) 産業大分類別

① 事業所数

事業所数が最も多い業種は「卸売業，小売業」。  
 平成24年と比較し、「医療，福祉」が大幅に増加した一方、「卸売業，小売業」、「建設業」などが大幅に減少。

産業大分類別に事業所数をみると、「卸売業，小売業」が13,629事業所（全産業の26.5%）と最も多く、次いで「宿泊業，飲食サービス業」7,353事業所（同14.3%）、「生活関連サービス業，娯楽業」5,205事業所（同10.1%）などとなっている。

平成24年と比較すると、「医療，福祉」+647事業所（増減率+16.2%）、「農業，林業」+77事業所（同+9.0%）など5業種で増加した一方、「卸売業，小売業」▲751事業所（同▲5.2%）、「建設業」▲434事業所（同▲7.7%）など13業種で減少している。

また、全産業に占める割合を全国と比較すると、「生活関連サービス業，娯楽業」（+1.3ポイント）、「農業，林業」（+1.3ポイント）など10業種が高く、「不動産業，物品賃貸業」（▲3.0ポイント）、「製造業」（▲2.6ポイント）など6業種が低い。

表6 産業大分類別事業所数（宮崎県）

産業大分類	事業所数 ※					
	H24		H28		増減数	増減率
	事業所	割合	事業所	割合		
A~R 全産業(S公務を除く)	53,060	100.0	51,475	100.0	▲ 1,585	▲ 3.0
A~B 農林漁業	1,072	2.0	1,105	2.1	33	3.1
A 農業，林業	852	1.6	929	1.8	77	9.0
B 漁業	190	0.4	175	0.3	▲ 15	▲ 7.9
C 鉱業，採石業，砂利採取業	15	0.0	11	0.0	▲ 4	▲ 26.7
D 建設業	5,618	10.6	5,184	10.1	▲ 434	▲ 7.7
E 製造業	3,155	5.9	3,046	5.9	▲ 109	▲ 3.5
F 電気・ガス・熱供給・水道業	40	0.1	61	0.1	21	52.5
G 情報通信業	344	0.6	311	0.6	▲ 33	▲ 9.6
H 運輸業，郵便業	1,000	1.9	901	1.8	▲ 99	▲ 9.9
I 卸売業，小売業	14,380	27.1	13,629	26.5	▲ 751	▲ 5.2
J 金融業，保険業	915	1.7	852	1.7	▲ 63	▲ 6.9
K 不動産業，物品賃貸業	2,002	3.8	1,864	3.6	▲ 138	▲ 6.9
L 学術研究，専門・技術サービス業	1,874	3.5	1,913	3.7	39	2.1
M 宿泊業，飲食サービス業	7,538	14.2	7,353	14.3	▲ 185	▲ 2.5
N 生活関連サービス業，娯楽業	5,507	10.4	5,205	10.1	▲ 302	▲ 5.5
O 教育，学習支援業	1,557	2.9	1,565	3.0	8	0.5
P 医療，福祉	3,986	7.5	4,633	9.0	647	16.2
Q 複合サービス事業	472	0.9	457	0.9	▲ 15	▲ 3.2
R サービス業(他に分類されないもの)	3,585	6.8	3,385	6.6	▲ 200	▲ 5.6

※農林漁業間の格付不能分を含むため、A~B農林漁業の値とA, Bの各分類毎の値の合計は一致しない。

表7 産業大分類別事業所数（全国）

産業大分類	事業所数 ※					
	H24		H28		増減数	増減率
	事業所	割合	事業所	割合		
A~R 全産業(S公務を除く)	5,453,635	100.0	5,340,783	100.0	▲ 112,852	▲ 2.1
A~B 農林漁業	30,717	0.6	32,676	0.6	1,959	6.4
A 農業, 林業	26,370	0.5	29,156	0.5	2,786	10.6
B 漁業	3,481	0.1	3,426	0.1	▲ 55	▲ 1.6
C 鉱業, 採石業, 砂利採取業	2,286	0.0	1,851	0.0	▲ 435	▲ 19.0
D 建設業	525,457	9.6	492,734	9.2	▲ 32,723	▲ 6.2
E 製造業	493,380	9.0	454,800	8.5	▲ 38,580	▲ 7.8
F 電気・ガス・熱供給・水道業	3,935	0.1	4,654	0.1	719	18.3
G 情報通信業	67,204	1.2	63,574	1.2	▲ 3,630	▲ 5.4
H 運輸業, 郵便業	135,468	2.5	130,459	2.4	▲ 5,009	▲ 3.7
I 卸売業, 小売業	1,405,021	25.8	1,355,060	25.4	▲ 49,961	▲ 3.6
J 金融業, 保険業	88,831	1.6	84,041	1.6	▲ 4,790	▲ 5.4
K 不動産業, 物品賃貸業	379,719	7.0	353,155	6.6	▲ 26,564	▲ 7.0
L 学術研究, 専門・技術サービス業	219,470	4.0	223,439	4.2	3,969	1.8
M 宿泊業, 飲食サービス業	711,733	13.1	696,396	13.0	▲ 15,337	▲ 2.2
N 生活関連サービス業, 娯楽業	480,617	8.8	470,713	8.8	▲ 9,904	▲ 2.1
O 教育, 学習支援業	161,287	3.0	167,662	3.1	6,375	4.0
P 医療, 福祉	358,997	6.6	429,173	8.0	70,176	19.5
Q 複合サービス事業	33,357	0.6	33,780	0.6	423	1.3
R サービス業(他に分類されないもの)	356,156	6.5	346,616	6.5	▲ 9,540	▲ 2.7

※農林漁業間の格付不能分を含むため、A~B農林漁業の値とA, Bの各分類毎の値の合計は一致しない。

図2 主な産業大分類別事業所数の全産業に占める割合

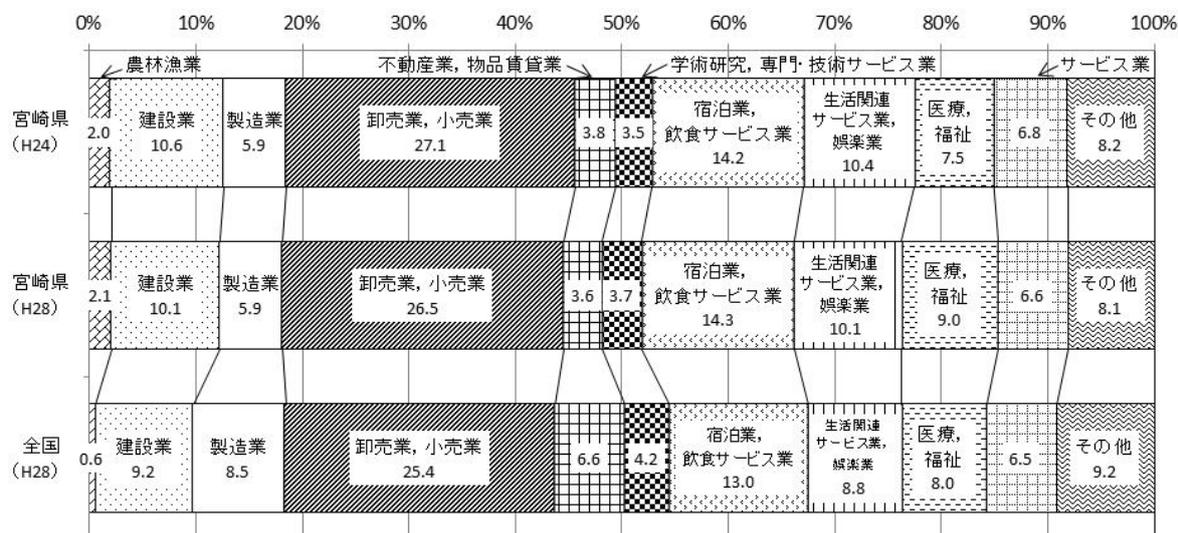
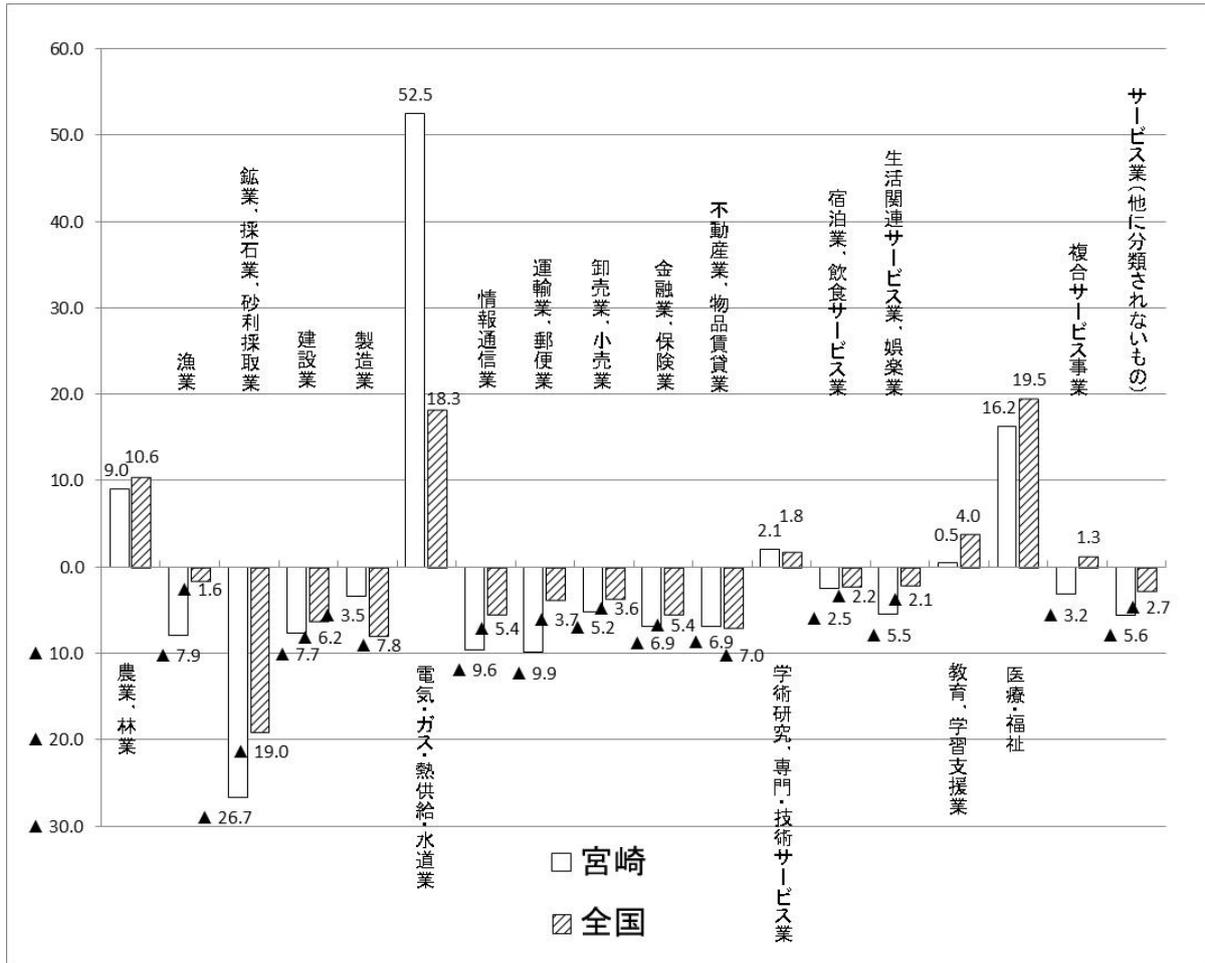


図3 産業大分類別事業所数増減率（宮崎県・全国）



## ② 従業者数

従業者数が最も多い業種は「卸売業、小売業」、次いで「医療、福祉」。  
平成24年と比較し、「医療、福祉」が大幅に増加した一方、「宿泊業、飲食サービス業」が大幅に減少。

産業大分類別に従業者数をみると、「卸売業、小売業」が94,952人（全産業の21.2%）と最も多く、次いで「医療、福祉」80,139人（同17.9%）、「製造業」60,717人（同13.6%）などとなっている。

平成24年と比較すると、「医療、福祉」+8,310人（増減率+11.6%）、「農業、林業」+1,659人（同+18.8%）、「教育、学習支援業」+1,488人（同+12.5%）など6業種で増加した一方、「宿泊業、飲食サービス業」▲3,584人（同▲8.0%）、「運輸業、郵便業」▲2,106人（同▲9.6%）、「生活関連サービス業、娯楽業」▲1,912人（同▲8.7%）など12業種で減少している。

また、全産業に占める割合を全国と比較すると、「医療、福祉」（+4.9ポイント）、「農業、林業」（+1.7ポイント）など8業種が高く、「製造業」（▲2.0ポイント）、「情報通信業」（▲1.7ポイント）など9業種が低い。

表8 産業大分類別従業者数（宮崎県）

産業大分類	従業者数 ※					
	H24		H28		増減数	増減率
	人	割合	人	割合		
A～R 全産業(S公務を除く)	450,481	100.0	448,050	100.0	▲ 2,431	▲ 0.5
A～B 農林漁業	11,619	2.6	12,412	2.8	793	6.8
A 農業、林業	8,830	2.0	10,489	2.3	1,659	18.8
B 漁業	2,167	0.5	1,920	0.4	▲ 247	▲ 11.4
C 鉱業、採石業、砂利採取業	117	0.0	78	0.0	▲ 39	▲ 33.3
D 建設業	36,455	8.1	35,124	7.8	▲ 1,331	▲ 3.7
E 製造業	61,855	13.7	60,717	13.6	▲ 1,138	▲ 1.8
F 電気・ガス・熱供給・水道業	1,429	0.3	2,232	0.5	803	56.2
G 情報通信業	6,581	1.5	5,383	1.2	▲ 1,198	▲ 18.2
H 運輸業、郵便業	21,890	4.9	19,784	4.4	▲ 2,106	▲ 9.6
I 卸売業、小売業	96,565	21.4	94,952	21.2	▲ 1,613	▲ 1.7
J 金融業、保険業	10,762	2.4	9,937	2.2	▲ 825	▲ 7.7
K 不動産業、物品賃貸業	7,260	1.6	7,102	1.6	▲ 158	▲ 2.2
L 学術研究、専門・技術サービス業	8,544	1.9	8,884	2.0	340	4.0
M 宿泊業、飲食サービス業	44,800	9.9	41,216	9.2	▲ 3,584	▲ 8.0
N 生活関連サービス業、娯楽業	21,991	4.9	20,079	4.5	▲ 1,912	▲ 8.7
O 教育、学習支援業	11,883	2.6	13,371	3.0	1,488	12.5
P 医療、福祉	71,829	15.9	80,139	17.9	8,310	11.6
Q 複合サービス事業	5,842	1.3	6,045	1.3	203	3.5
R サービス業(他に分類されないもの)	31,059	6.9	30,595	6.8	▲ 464	▲ 1.5

※農林漁業間の格付不能分を含むため、A～B農林漁業の値とA、Bの各分類毎の値の合計は一致しない。

表9 産業大分類別従業者数（全国）

産業大分類	従業者数 ※					
	H24	割合	H28	割合	増減数	増減率
	人	%	人	%	人	%
A～R 全産業(S公務を除く)	55,837,252	100.0	56,872,826	100.0	1,035,574	1.9
A～B 農林漁業	356,215	0.6	363,024	0.6	6,809	1.9
A 農業, 林業	303,527	0.5	323,052	0.6	19,525	6.4
B 漁業	42,077	0.1	39,118	0.1	▲ 2,959	▲ 7.0
C 鉱業, 採石業, 砂利採取業	21,427	0.0	19,467	0.0	▲ 1,960	▲ 9.1
D 建設業	3,876,621	6.9	3,690,740	6.5	▲ 185,881	▲ 4.8
E 製造業	9,247,717	16.6	8,864,253	15.6	▲ 383,464	▲ 4.1
F 電気・ガス・熱供給・水道業	201,426	0.4	187,818	0.3	▲ 13,608	▲ 6.8
G 情報通信業	1,627,310	2.9	1,642,042	2.9	14,732	0.9
H 運輸業, 郵便業	3,301,682	5.9	3,197,231	5.6	▲ 104,451	▲ 3.2
I 卸売業, 小売業	11,746,468	21.0	11,843,869	20.8	97,401	0.8
J 金融業, 保険業	1,589,449	2.8	1,530,002	2.7	▲ 59,447	▲ 3.7
K 不動産業, 物品賃貸業	1,473,840	2.6	1,462,395	2.6	▲ 11,445	▲ 0.8
L 学術研究, 専門・技術サービス業	1,663,790	3.0	1,842,795	3.2	179,005	10.8
M 宿泊業, 飲食サービス業	5,420,832	9.7	5,362,088	9.4	▲ 58,744	▲ 1.1
N 生活関連サービス業, 娯楽業	2,545,797	4.6	2,420,557	4.3	▲ 125,240	▲ 4.9
O 教育, 学習支援業	1,721,559	3.1	1,827,596	3.2	106,037	6.2
P 医療, 福祉	6,178,938	11.1	7,374,844	13.0	1,195,906	19.4
Q 複合サービス事業	342,426	0.6	484,260	0.9	141,834	41.4
R サービス業(他に分類されないもの)	4,521,755	8.1	4,759,845	8.4	238,090	5.3

※農林漁業間の格付不能分を含むため、A～B農林漁業の値とA, Bの各分類毎の値の合計は一致しない。

図4 主な産業大分類別従業者数の全産業に占める割合

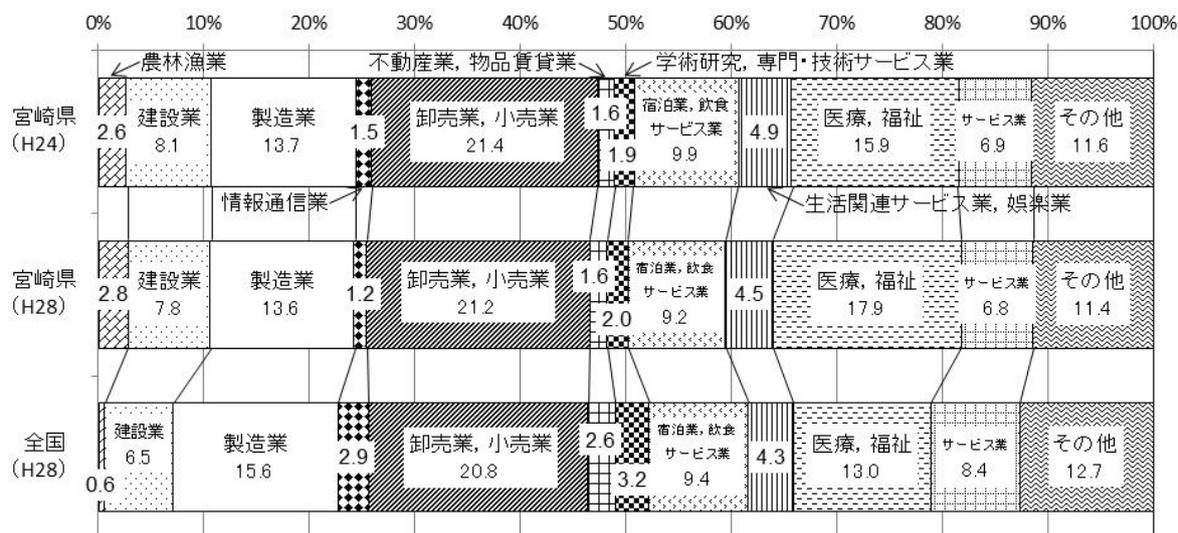
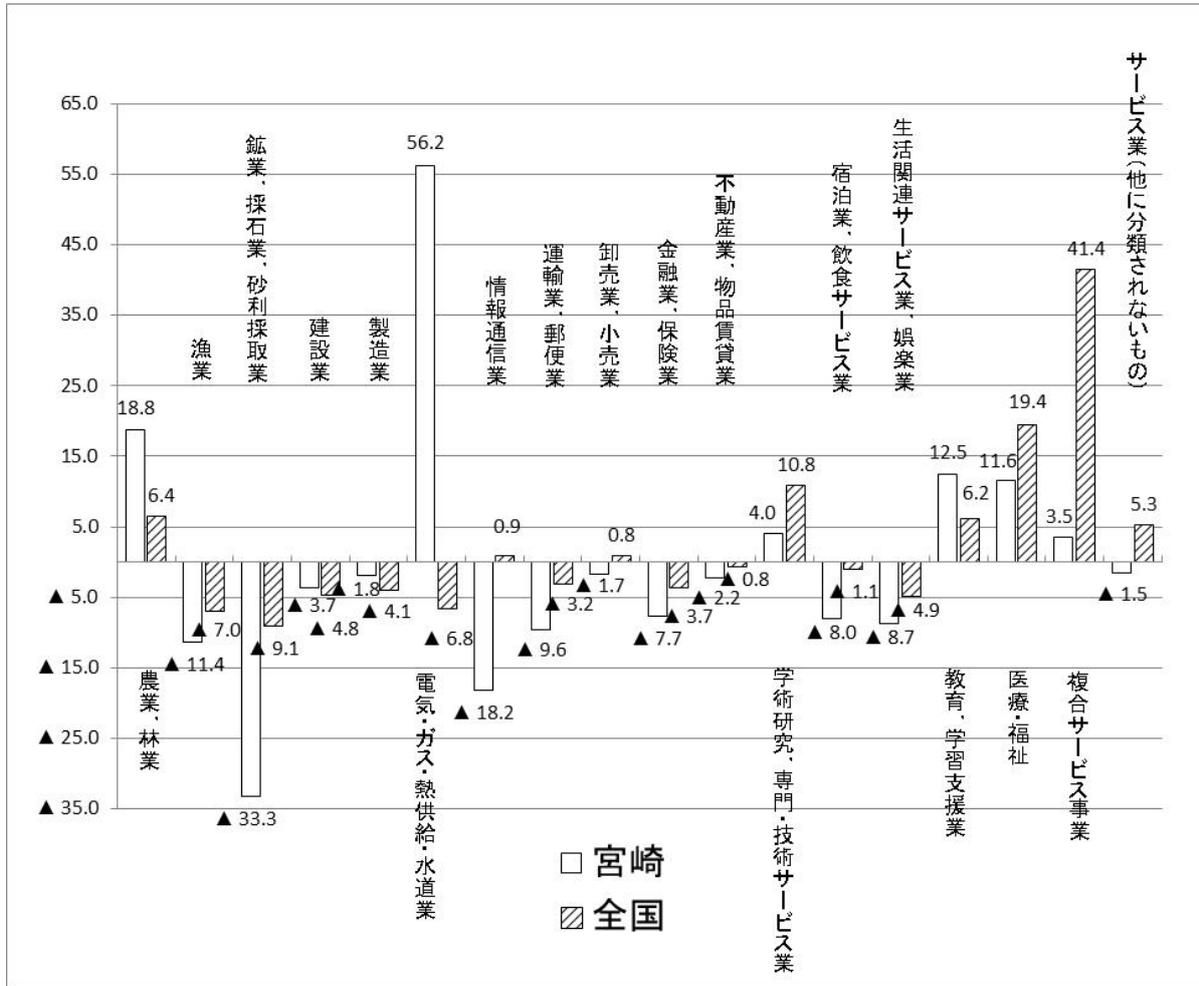


図5 産業大分類別従業者数増減率（宮崎県・全国）



### ③ 男女別

従業者数の男女比は、男性は「電気・ガス・熱供給・水道業」が最も高く、女性は「医療、福祉」が最も高い。

産業大分類別、男女別に従業者数の構成比をみると、男性は「電気・ガス・熱供給・水道業」（男性の割合87.5%）が最も高く、次いで「運輸業、郵便業」（同86.0%）、「漁業」（同84.2%）などとなっており、女性は「医療、福祉」（女性の割合75.1%）が最も高く、次いで「宿泊業、飲食サービス業」（同61.0%）、「教育、学習支援業」（同57.9%）などとなっている。

平成24年と比較すると、男性の割合が「情報通信業」（+13.4ポイント）、「製造業」（+2.5ポイント）など6業種で上昇し、女性の割合が「教育、学習支援業」（+8.1ポイント）、「電気・ガス・熱供給・水道業」（+3.1ポイント）など10業種で上昇した。

全国と比較すると、本県は男性の割合が「運輸、郵便業」（+5.5ポイント）、「漁業」（+3.6ポイント）など6業種で高く、女性の割合が「製造業」（+8.5ポイント）、「教育、学習支援業」（+6.8ポイント）など12業種で高い。

表10 産業大分類別・男女別従業者数（宮崎県）

産業大分類	H24						H28					
	従業者数			構成比			従業者数			構成比		
	総数	男性	女性	男性	女性	総数	男性	女性	男性	女性		
A~R 全産業(S公務を除く)	450,481	231,730	217,437	51.4	48.3	448,050	229,150	217,226	51.1	48.5		
A~B 農林漁業	11,619	7,827	3,792	67.4	32.6	12,412	8,424	3,976	67.9	32.0		
A 農業、林業	8,830	5,529	3,301	62.6	37.4	10,489	6,806	3,671	64.9	35.0		
B 漁業	2,167	1,826	341	84.3	15.7	1,920	1,616	304	84.2	15.8		
C 鉱業、採石業、砂利採取業	117	95	22	81.2	18.8	78	62	16	79.5	20.5		
D 建設業	36,455	30,208	6,247	82.9	17.1	35,124	28,849	6,034	82.1	17.2		
E 製造業	61,855	36,475	25,380	59.0	41.0	60,717	37,345	23,319	61.5	38.4		
F 電気・ガス・熱供給・水道業	1,429	1,294	135	90.6	9.4	2,232	1,954	278	87.5	12.5		
G 情報通信業	6,581	3,620	2,025	55.0	30.8	5,383	3,680	1,657	68.4	30.8		
H 運輸業、郵便業	21,890	19,267	2,621	88.0	12.0	19,784	17,020	2,711	86.0	13.7		
I 卸売業、小売業	96,565	46,902	49,456	48.6	51.2	94,952	46,183	48,481	48.6	51.1		
J 金融業、保険業	10,762	5,075	5,687	47.2	52.8	9,937	4,543	5,387	45.7	54.2		
K 不動産業、物品賃貸業	7,260	4,205	3,053	57.9	42.1	7,102	4,049	3,043	57.0	42.8		
L 学術研究、専門・技術サービス業	8,544	5,598	2,946	65.5	34.5	8,884	5,840	3,017	65.7	34.0		
M 宿泊業、飲食サービス業	44,800	16,187	28,465	36.1	63.5	41,216	15,889	25,144	38.6	61.0		
N 生活関連サービス業、娯楽業	21,991	9,375	12,597	42.6	57.3	20,079	8,503	11,413	42.3	56.8		
O 教育、学習支援業	11,883	5,965	5,918	50.2	49.8	13,371	5,598	7,742	41.9	57.9		
P 医療、福祉	71,829	17,003	54,826	23.7	76.3	80,139	19,707	60,152	24.6	75.1		
Q 複合サービス事業	5,842	3,549	2,293	60.7	39.3	6,045	3,653	2,392	60.4	39.6		
R サービス業(他に分類されないもの)	31,059	19,085	11,974	61.4	38.6	30,595	17,851	12,464	58.3	40.7		

※総数には男女別が不詳の従業者を含むため、男性と女性の合計は総数と一致しない場合がある。

※「男女別従業者数」は、必要な事項の数値が得られた事業所を対象として集計した。

※農林漁業間の格付不能分を含むため、A~B農林漁業の値とA,Bの各分類毎の値の合計は一致しない。

表11 産業大分類別・男女別従業者数（全国）

産業大分類	H24						H28					
	従業者数			構成比			従業者数			構成比		
	総数	男性	女性	男性	女性	総数	男性	女性	男性	女性		
A~R 全産業(S公務を除く)	55,837,252	31,355,187	24,302,231	56.2	43.5	56,872,826	31,429,653	25,188,368	55.3	44.3		
A~B 農林漁業	356,215	243,160	113,055	68.3	31.7	363,024	247,949	113,181	68.3	31.2		
A 農業、林業	303,527	201,474	102,053	66.4	33.6	323,052	215,806	105,405	66.8	33.2		
B 漁業	42,077	34,339	7,738	81.6	18.4	39,118	31,527	7,538	80.6	19.3		
C 鉱業、採石業、砂利採取業	21,427	18,016	3,411	84.1	15.9	19,467	16,431	2,948	84.4	15.1		
D 建設業	3,876,621	3,196,854	679,571	82.5	17.5	3,690,740	3,016,497	661,386	81.7	17.9		
E 製造業	9,247,717	6,431,556	2,808,007	69.5	30.4	8,864,253	6,197,646	2,646,514	69.9	29.9		
F 電気・ガス・熱供給・水道業	201,426	174,848	23,403	86.8	11.6	187,818	164,806	22,530	87.7	12.0		
G 情報通信業	1,627,310	1,192,715	410,999	73.3	25.3	1,642,042	1,205,363	426,085	73.4	25.9		
H 運輸業、郵便業	3,301,682	2,729,384	568,723	82.7	17.2	3,197,231	2,575,069	608,499	80.5	19.0		
I 卸売業、小売業	11,746,468	5,986,965	5,731,963	51.0	48.8	11,843,869	6,037,015	5,769,431	51.0	48.7		
J 金融業、保険業	1,589,449	755,167	832,489	47.5	52.4	1,530,002	692,314	834,200	45.2	54.5		
K 不動産業、物品賃貸業	1,473,840	881,637	588,124	59.8	39.9	1,462,395	863,938	592,634	59.1	40.5		
L 学術研究、専門・技術サービス業	1,663,790	1,127,724	534,903	67.8	32.1	1,842,795	1,245,866	586,805	67.6	31.8		
M 宿泊業、飲食サービス業	5,420,832	2,152,163	3,186,797	39.7	58.8	5,362,088	2,190,961	3,137,942	40.9	58.5		
N 生活関連サービス業、娯楽業	2,545,797	1,076,992	1,458,880	42.3	57.3	2,420,557	1,022,083	1,383,792	42.2	57.2		
O 教育、学習支援業	1,721,559	862,754	857,617	50.1	49.8	1,827,596	887,555	934,447	48.6	51.1		
P 医療、福祉	6,178,938	1,630,255	4,545,432	26.4	73.6	7,374,844	2,005,880	5,321,228	27.2	72.2		
Q 複合サービス事業	342,426	196,437	145,986	57.4	42.6	484,260	295,784	188,282	61.1	38.9		
R サービス業(他に分類されないもの)	4,521,755	2,698,560	1,812,871	59.7	40.1	4,759,845	2,764,496	1,958,464	58.1	41.1		

※総数には男女別が不詳の従業者を含むため、男性と女性の合計は総数と一致しない場合がある。

※「男女別従業者数」は、必要な事項の数値が得られた事業所を対象として集計した。

※農林漁業間の格付不能分を含むため、A~B農林漁業の値とA,Bの各分類毎の値の合計は一致しない。

図6 産業大分類別・男女別従業者率（宮崎県）

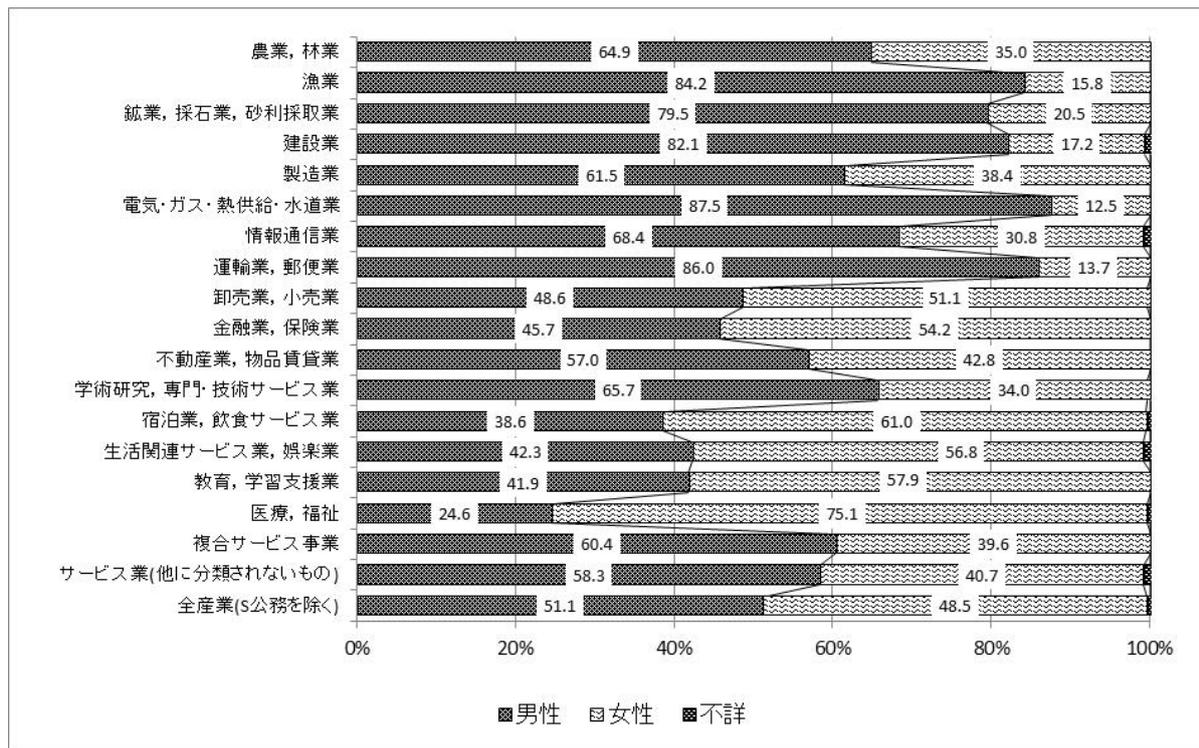
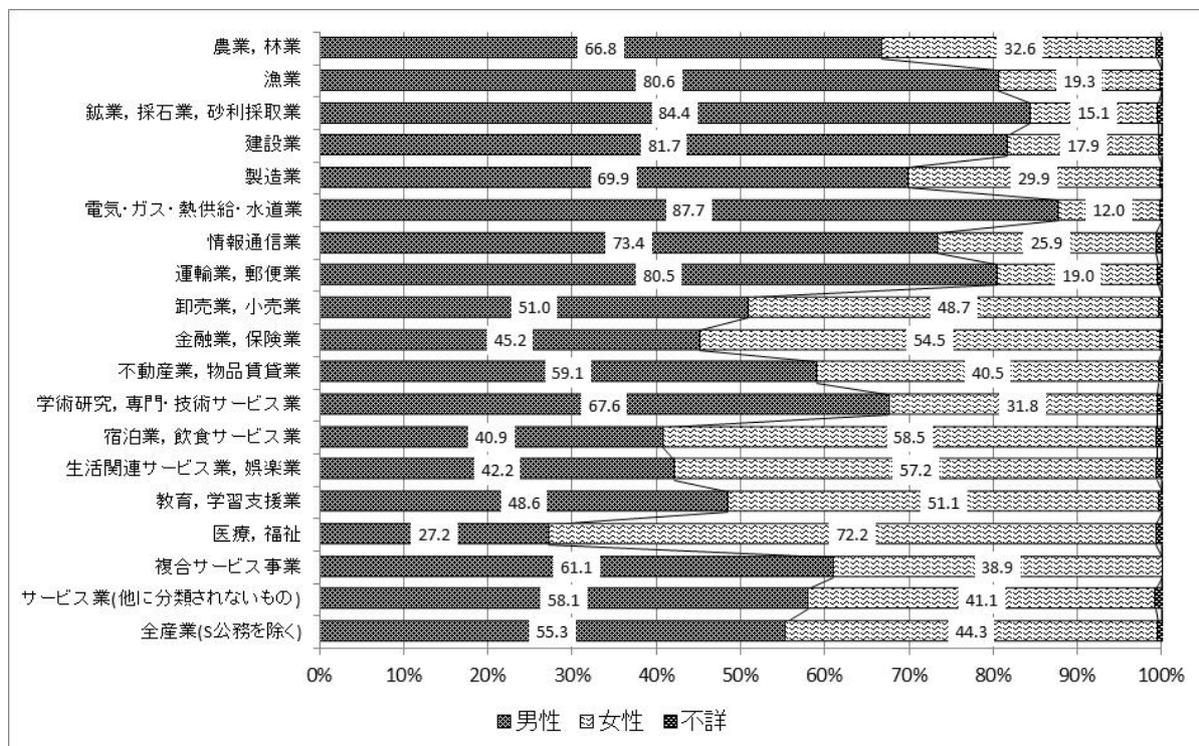


図7 産業大分類別・男女別従業者率（全国）



#### (4) 経営組織別

##### ① 事業所数、従業者数

平成24年と比較し、事業所数、従業者数ともに「個人経営」は減少し、「法人」は増加。

特に「会社以外の法人」が大幅に増加。

経営組織別に事業所数をみると、「個人経営」22,945事業所（総数の44.6%）、「法人」28,022事業所（同54.4%）、「法人でない団体」508事業所（同1.0%）で、「法人」のうち「会社」は22,928事業所（同44.5%）となっている。

また、従業者数をみると、「個人経営」61,351人（同13.7%）、「法人」385,266人（同86.0%）、「法人でない団体」1,433人（同0.3%）で、「法人」のうち「会社」は292,076人（同65.2%）となっている。

平成24年と比較すると、「個人経営」の事業所数が▲2,387事業所（増減率▲9.4%）、従業者数が▲8,432人（同▲12.1%）と減少した一方、「法人」の事業所数が+827事業所（同+3.0%）、従業者数が+6,221人（同+1.6%）となっており、増加した従業者数の約9割は「会社以外の法人」が占めている。

また、経営組織別の割合を全国と比較すると、事業所数、従業者数とも「個人経営」が高く、「法人」が低い。

表 1 2 経営組織別事業所数、従業者数（宮崎県）

経営組織	H 2 4				H 2 8				増 減			
	事業所数	割合	従業者数	割合	事業所数	割合	従業者数	割合	事業所数	割合	従業者数	割合
総数	53,060	100.0	450,481	100.0	51,475	100.0	448,050	100.0	▲ 1,585	▲ 3.0	▲ 2,431	▲ 0.5
個人経営	25,332	47.7	69,783	15.5	22,945	44.6	61,351	13.7	▲ 2,387	▲ 9.4	▲ 8,432	▲ 12.1
法人	27,195	51.3	379,045	84.1	28,022	54.4	385,266	86.0	827	3.0	6,221	1.6
会社	22,578	42.6	291,446	64.7	22,928	44.5	292,076	65.2	350	1.6	630	0.2
会社以外の法人	4,617	8.7	87,599	19.4	5,094	9.9	93,190	20.8	477	10.3	5,591	6.4
法人でない団体	533	1.0	1,653	0.4	508	1.0	1,433	0.3	▲ 25	▲ 4.7	▲ 220	▲ 13.3

表 1 3 経営組織別事業所数、従業者数（全国）

経営組織	H 2 4				H 2 8				増 減			
	事業所数	割合	従業者数	割合	事業所数	割合	従業者数	割合	事業所数	割合	従業者数	割合
総数	5,453,635	100.0	55,837,252	100.0	5,340,783	100.0	56,872,826	100.0	▲ 112,852	▲ 2.1	1,035,574	1.9
個人経営	2,204,704	40.4	6,374,334	11.4	2,006,773	37.6	5,719,403	10.1	▲ 197,931	▲ 9.0	▲ 654,931	▲ 10.3
法人	3,218,023	59.0	49,327,187	88.4	3,305,188	61.9	51,032,017	89.7	87,165	2.7	1,704,830	3.5
会社	2,839,291	52.1	41,921,403	75.1	2,882,491	54.0	42,716,541	75.1	43,200	1.5	795,138	1.9
会社以外の法人	378,732	6.9	7,405,784	13.3	422,697	7.9	8,315,476	14.6	43,965	11.6	909,692	12.3
法人でない団体	30,908	0.6	135,731	0.2	28,822	0.5	121,406	0.2	▲ 2,086	▲ 6.7	▲ 14,325	▲ 10.6

図8 経営組織別事業所数割合（宮崎県・全国）

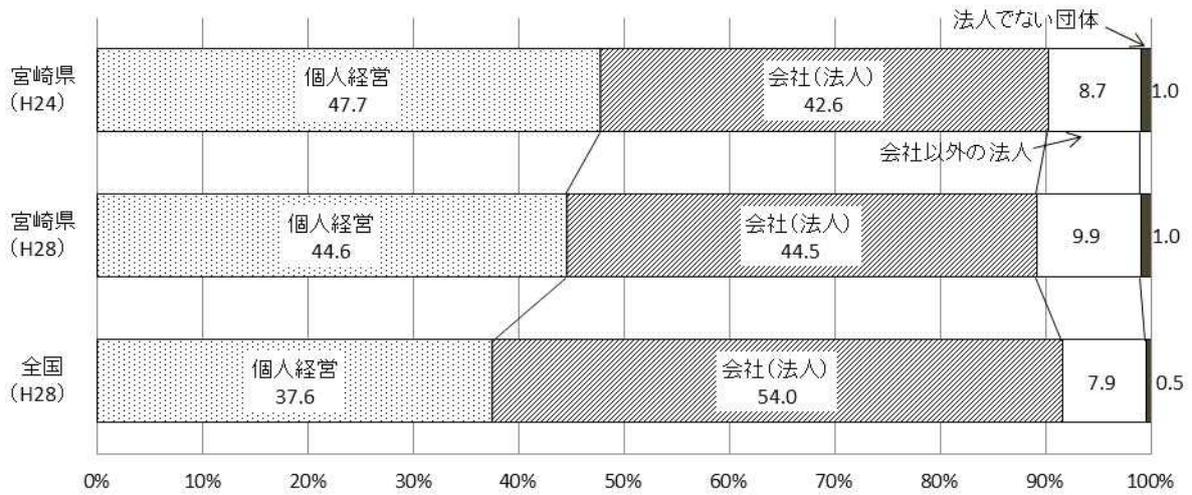
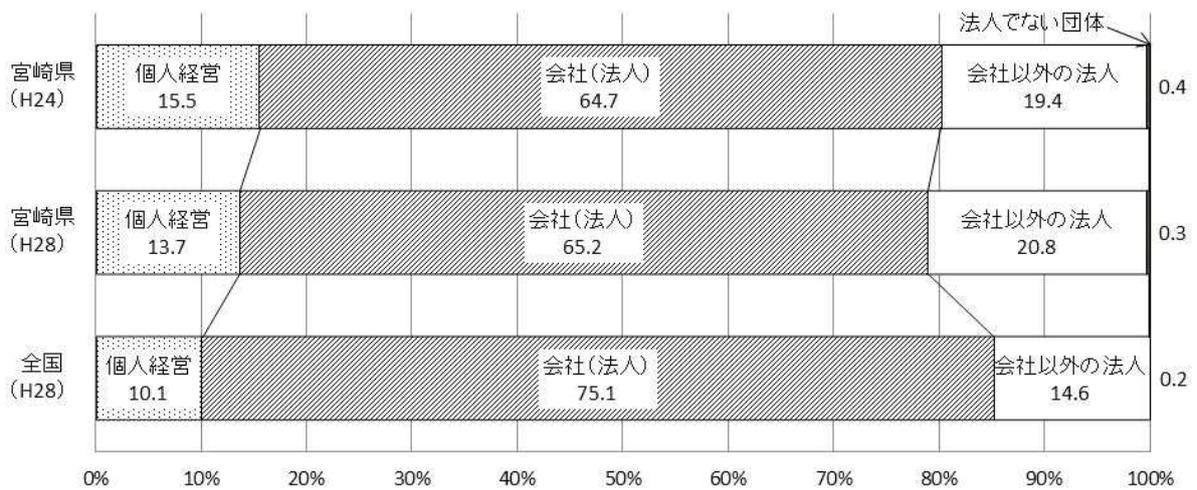


図9 経営組織別従業員数割合（宮崎県・全国）



## ② 産業大分類別事業所数の割合

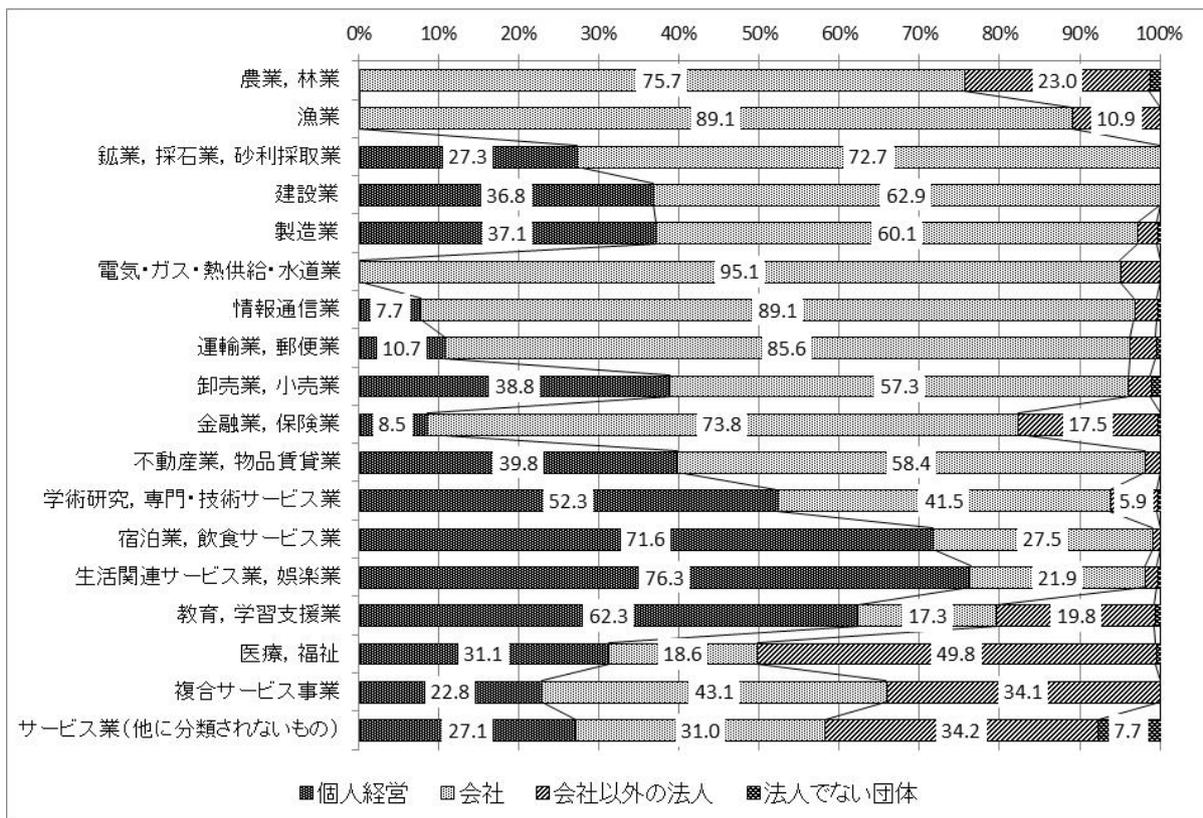
経営組織別に事業所数の割合が最も高い業種は、「個人経営」が「生活関連サービス業、娯楽業」、「会社」が「電気・ガス・熱供給・水道業」、「会社以外の法人」が「医療、福祉」。

産業大分類別、経営組織別に事業所数の割合をみると、「個人経営」では、「生活関連サービス業、娯楽業」(76.3%)、「宿泊業、飲食サービス業」(71.6%)などで高く、「情報通信業」(7.7%)、「金融業、保険業」(8.5%)などで低くなっている。

「会社」では、「電気・ガス・熱供給・水道業」(95.1%)、「情報通信業」(89.1%)などで高く、「教育、学習支援業」(17.3%)、「医療、福祉」(18.6%)などで低くなっている。

「会社以外の法人」では、「医療、福祉」(49.8%)、「サービス業(他に分類されないもの)」(34.2%)などで高く、「建設業」(0.3%)、「宿泊業・飲食サービス業」(0.7%)などで低くなっている。

図10 産業大分類別・経営組織別事業所数割合(宮崎県)



※農業、林業及び漁業に属する事業所で個人経営に係るものは調査対象外のため集計されていない。

### ③ 産業大分類別従業者数の割合

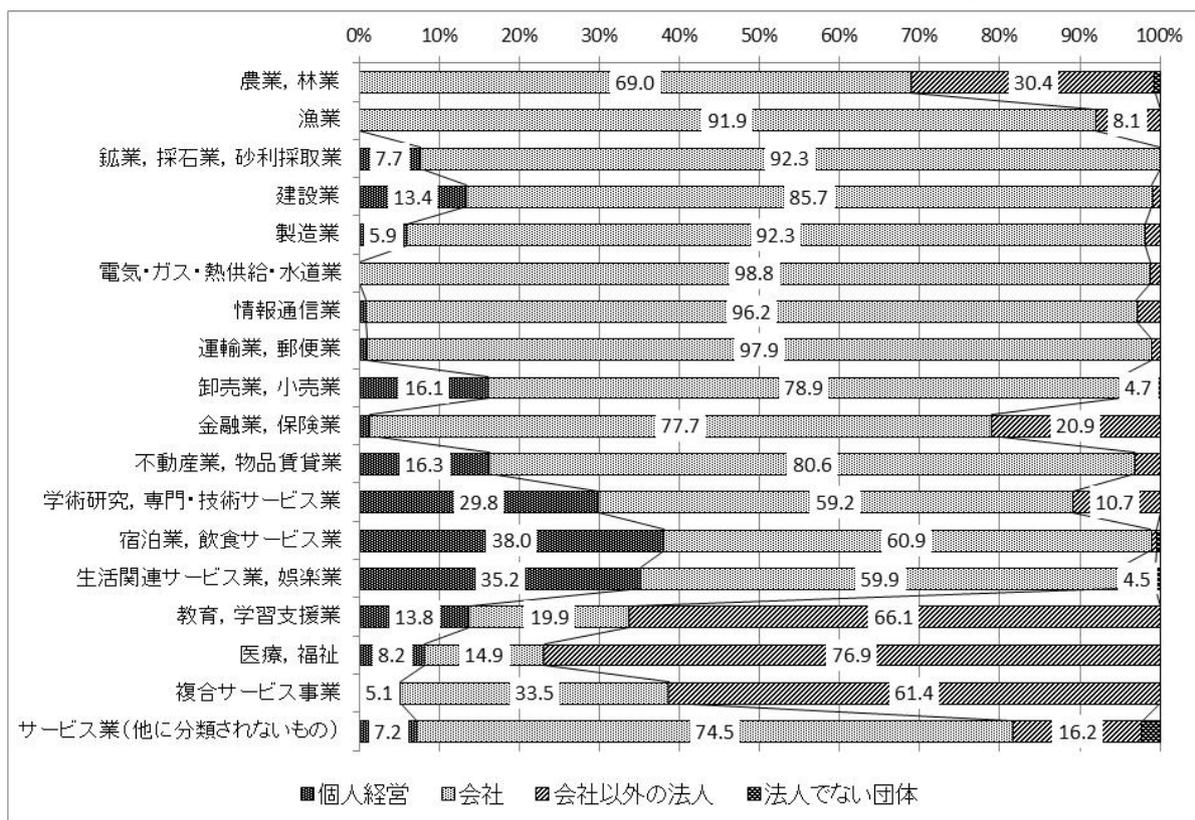
経営組織別に従業者数の割合が最も高い業種は、「個人経営」が「宿泊業、飲食サービス業」、「会社」が「電気・ガス・熱供給・水道業」、「会社以外の法人」が「医療、福祉」。

産業大分類別、経営組織別に従業者数の割合をみると、「個人経営」では、「宿泊業、飲食サービス業」(38.0%)、「生活関連サービス業、娯楽業」(35.2%)などで高く、「情報通信業」(0.9%)、「運輸業、郵便業」(1.0%)などで低くなっている。

「会社」では、「電気・ガス・熱供給・水道業」(98.8%)、「運輸業、郵便業」(97.9%)などで高く、「医療、福祉」(14.9%)、「教育、学習支援業」(19.9%)などで低くなっている。

「会社以外の法人」では、「医療、福祉」(76.9%)、「教育、学習支援業」(66.1%)などで高く、「宿泊業、飲食サービス業」(0.8%)、「運輸業、郵便業」(0.9%)などで低くなっている。

図 1 1 産業大分類別・経営組織別従業者数割合（宮崎県）



※農業、林業及び漁業に属する事業所で個人経営に係るものは調査対象外のため集計されていない。

表 1 4 産業大分類別・経営組織別事業所数、従業者数（宮崎県）

産業大分類		総数 ※	個人経営 ※	法人		会社以外 の法人		法人で ない団体
				事業所	事業所	事業所	事業所	
事業所数	A～R全産業（S公務を除く）	51,475	22,945	28,022	22,928	5,094	508	
	A～B農林漁業	1,105	-	1,093	860	233	12	
	A農業、林業	929	-	917	703	214	12	
	B漁業	175	-	175	156	19	-	
	C鉱業、採石業、砂利採取業	11	3	8	8	-	-	
	D建設業	5,184	1,908	3,276	3,262	14	-	
	E製造業	3,046	1,130	1,906	1,832	74	10	
	F電気・ガス・熱供給・水道業	61	-	61	58	3	-	
	G情報通信業	311	24	286	277	9	1	
	H運輸業、郵便業	901	96	801	771	30	4	
	I卸売業、小売業	13,629	5,291	8,191	7,809	382	147	
	J金融業、保険業	852	72	778	629	149	2	
	K不動産業、物品賃貸業	1,864	742	1,121	1,088	33	1	
	L学術研究、専門・技術サービス業	1,913	1,001	906	793	113	6	
	M宿泊業、飲食サービス業	7,353	5,267	2,071	2,023	48	15	
	N生活関連サービス業、娯楽業	5,205	3,971	1,218	1,140	78	16	
	O教育、学習支援業	1,565	975	581	271	310	9	
	P医療、福祉	4,633	1,443	3,166	860	2,306	24	
Q複合サービス事業	457	104	353	197	156	-		
Rサービス業（他に分類されないもの）	3,385	918	2,206	1,050	1,156	261		
事業所数 割合 (%)	A～R全産業（S公務を除く）	100.0	44.6	54.4	44.5	9.9	1.0	
	A～B農林漁業	100.0	-	98.9	77.8	21.1	1.1	
	A農業、林業	100.0	-	98.7	75.7	23.0	1.3	
	B漁業	100.0	-	100.0	89.1	10.9	-	
	C鉱業、採石業、砂利採取業	100.0	27.3	72.7	72.7	-	-	
	D建設業	100.0	36.8	63.2	62.9	0.3	-	
	E製造業	100.0	37.1	62.6	60.1	2.4	0.3	
	F電気・ガス・熱供給・水道業	100.0	-	100.0	95.1	4.9	-	
	G情報通信業	100.0	7.7	92.0	89.1	2.9	0.3	
	H運輸業、郵便業	100.0	10.7	88.9	85.6	3.3	0.4	
	I卸売業、小売業	100.0	38.8	60.1	57.3	2.8	1.1	
	J金融業、保険業	100.0	8.5	91.3	73.8	17.5	0.2	
	K不動産業、物品賃貸業	100.0	39.8	60.1	58.4	1.8	0.1	
	L学術研究、専門・技術サービス業	100.0	52.3	47.4	41.5	5.9	0.3	
	M宿泊業、飲食サービス業	100.0	71.6	28.2	27.5	0.7	0.2	
	N生活関連サービス業、娯楽業	100.0	76.3	23.4	21.9	1.5	0.3	
	O教育、学習支援業	100.0	62.3	37.1	17.3	19.8	0.6	
	P医療、福祉	100.0	31.1	68.3	18.6	49.8	0.5	
Q複合サービス事業	100.0	22.8	77.2	43.1	34.1	-		
Rサービス業（他に分類されないもの）	100.0	27.1	65.2	31.0	34.2	7.7		
従業者数	A～R全産業（S公務を除く）	448,050	61,351	385,266	292,076	93,190	1,433	
	A～B農林漁業	12,412	-	12,353	9,006	3,347	59	
	A農業、林業	10,489	-	10,430	7,238	3,192	59	
	B漁業	1,920	-	1,920	1,765	155	-	
	C鉱業、採石業、砂利採取業	78	6	72	72	-	-	
	D建設業	35,124	4,698	30,426	30,085	341	-	
	E製造業	60,717	3,578	57,072	56,034	1,038	67	
	F電気・ガス・熱供給・水道業	2,232	-	2,232	2,206	26	-	
	G情報通信業	5,383	48	5,326	5,180	146	9	
	H運輸業、郵便業	19,784	205	19,546	19,363	183	33	
	I卸売業、小売業	94,952	15,266	79,432	74,926	4,506	254	
	J金融業、保険業	9,937	127	9,802	7,723	2,079	8	
	K不動産業、物品賃貸業	7,102	1,156	5,946	5,722	224	-	
	L学術研究、専門・技術サービス業	8,884	2,651	6,216	5,261	955	17	
	M宿泊業、飲食サービス業	41,216	15,647	25,438	25,096	342	131	
	N生活関連サービス業、娯楽業	20,079	7,061	12,919	12,023	896	99	
	O教育、学習支援業	13,371	1,842	11,503	2,659	8,844	26	
	P医療、福祉	80,139	6,557	73,518	11,907	61,611	64	
Q複合サービス事業	6,045	308	5,737	2,028	3,709	-		
Rサービス業（他に分類されないもの）	30,595	2,201	27,728	22,785	4,943	666		
従業者数 割合 (%)	A～R全産業（S公務を除く）	100.0	13.7	86.0	65.2	20.8	0.3	
	A～B農林漁業	100.0	-	99.5	72.6	27.0	0.5	
	A農業、林業	100.0	-	99.4	69.0	30.4	0.6	
	B漁業	100.0	-	100.0	91.9	8.1	-	
	C鉱業、採石業、砂利採取業	100.0	7.7	92.3	92.3	-	-	
	D建設業	100.0	13.4	86.6	85.7	1.0	-	
	E製造業	100.0	5.9	94.0	92.3	1.7	0.1	
	F電気・ガス・熱供給・水道業	100.0	-	100.0	98.8	1.2	-	
	G情報通信業	100.0	0.9	98.9	96.2	2.7	0.2	
	H運輸業、郵便業	100.0	1.0	98.8	97.9	0.9	0.2	
	I卸売業、小売業	100.0	16.1	83.7	78.9	4.7	0.3	
	J金融業、保険業	100.0	1.3	98.6	77.7	20.9	0.1	
	K不動産業、物品賃貸業	100.0	16.3	83.7	80.6	3.2	-	
	L学術研究、専門・技術サービス業	100.0	29.8	70.0	59.2	10.7	0.2	
	M宿泊業、飲食サービス業	100.0	38.0	61.7	60.9	0.8	0.3	
	N生活関連サービス業、娯楽業	100.0	35.2	64.3	59.9	4.5	0.5	
	O教育、学習支援業	100.0	13.8	86.0	19.9	66.1	0.2	
	P医療、福祉	100.0	8.2	91.7	14.9	76.9	0.1	
Q複合サービス事業	100.0	5.1	94.9	33.5	61.4	-		
Rサービス業（他に分類されないもの）	100.0	7.2	90.6	74.5	16.2	2.2		

※農林漁業間の格付不能分を含むため、A～B農林漁業の値とA,Bの各分類毎の値の合計は一致しない。  
 ※農業、林業及び漁業に属する事務所等個人経営に係るものは調査対象外のため、集計されていない。

(5) 従業者規模別

① 事業所数、従業者数

従業者規模19人以下の事業所が、事業所数の約9割、従業者数の約5割を占める。  
 全国に比べ、事業所数は「1～4人」の事業所の割合が高く、従業者数は49人以下の事業所の割合が高い。

従業者規模別に事業所数をみると、「1～4人」が30,734事業所（総数の59.7%）と最も多く、次いで「5～9人」9,927事業所（同19.3%）、「10～19人」6,004事業所（同11.7%）などとなっており、19人以下の事業所が全体の90.7%を占めている。

また、従業者数をみると、「10～19人」が80,661人（総数の18.0%）と最も多く、次いで「5～9人」65,426人（同14.6%）、「1～4人」64,181人（同14.3%）などとなっており、19人以下の事務所が全体の46.9%を占めている。

平成24年と比較すると、10～99人の各規模では事業所数、従業者数ともに増加したが、それ以外の規模では事業所数、従業者数ともに減少している。

また、従業者規模の割合を全国と比較すると、事業所数では「1～4人」が高く、従業者数では49人以下の各規模で高い。

表 1 5 従業者規模別事業所数、従業者数（宮崎県）

従業者規模	H 2 4				H 2 8				増 減			
	事業所数		従業者数		事業所数		従業者数		事業所数		従業者数	
	事業所	割合	人	割合	事業所	割合	人	割合	事業所	増減率	人	増減率
総 数	53,060	100.0	450,481	100.0	51,475	100.0	448,050	100.0	▲ 1,585	▲ 3.0	▲ 2,431	▲ 0.5
1 ～ 4 人	32,419	61.1	68,570	15.2	30,734	59.7	64,181	14.3	▲ 1,685	▲ 5.2	▲ 4,389	▲ 6.4
5 ～ 9 人	10,251	19.3	67,181	14.9	9,927	19.3	65,426	14.6	▲ 324	▲ 3.2	▲ 1,755	▲ 2.6
10 ～ 19 人	5,845	11.0	78,447	17.4	6,004	11.7	80,661	18.0	159	2.7	2,214	2.8
20 ～ 29 人	1,954	3.7	46,264	10.3	1,985	3.9	47,316	10.6	31	1.6	1,052	2.3
30 ～ 49 人	1,266	2.4	47,798	10.6	1,406	2.7	52,856	11.8	140	11.1	5,058	10.6
50 ～ 99 人	760	1.4	51,616	11.5	785	1.5	53,524	11.9	25	3.3	1,908	3.7
100 ～ 199 人	261	0.5	35,747	7.9	252	0.5	33,915	7.6	▲ 9	▲ 3.4	▲ 1,832	▲ 5.1
200 ～ 299 人	87	0.2	20,704	4.6	82	0.2	19,476	4.3	▲ 5	▲ 5.7	▲ 1,228	▲ 5.9
300人以上	65	0.1	34,154	7.6	63	0.1	30,695	6.9	▲ 2	▲ 3.1	▲ 3,459	▲ 10.1
出向・派遣従事者のみ	152	0.3	—	—	237	0.5	—	—	85	55.9	—	—

表 1 6 従業者規模別事業所数、従業者数（全国）

従業者規模	H 2 4				H 2 8				増 減			
	事業所数		従業者数		事業所数		従業者数		事業所数		従業者数	
	事業所	割合	人	割合	事業所	割合	人	割合	事業所	増減率	人	増減率
総 数	5,453,635	100.0	55,837,252	100.0	5,340,783	100.0	56,872,826	100.0	▲ 112,852	▲ 2.1	1,035,574	1.9
1 ～ 4 人	3,196,052	58.6	6,932,490	12.4	3,047,110	57.1	6,516,332	11.5	▲ 148,942	▲ 4.7	▲ 416,158	▲ 6.0
5 ～ 9 人	1,078,187	19.8	7,048,935	12.6	1,057,293	19.8	6,940,748	12.2	▲ 20,894	▲ 1.9	▲ 108,187	▲ 1.5
10 ～ 19 人	628,403	11.5	8,468,398	15.2	649,836	12.2	8,768,303	15.4	21,433	3.4	299,905	3.5
20 ～ 29 人	221,617	4.1	5,270,638	9.4	232,601	4.4	5,530,991	9.7	10,984	5.0	260,353	4.9
30 ～ 49 人	151,183	2.8	5,689,763	10.2	163,074	3.1	6,133,936	10.8	11,891	7.9	444,173	7.8
50 ～ 99 人	96,498	1.8	6,589,637	11.8	100,428	1.9	6,864,826	12.1	3,930	4.1	275,189	4.2
100 ～ 199 人	38,442	0.7	5,222,134	9.4	39,002	0.7	5,291,760	9.3	560	1.5	69,626	1.3
200 ～ 299 人	10,252	0.2	2,474,297	4.4	10,454	0.2	2,524,234	4.4	202	2.0	49,937	2.0
300人以上	11,952	0.2	8,140,960	14.6	12,223	0.2	8,301,696	14.6	271	2.3	160,736	2.0
出向・派遣従事者のみ	21,049	0.4	—	—	28,762	0.5	—	—	7,713	36.6	—	—

図 1 2 従業者規模別事業所数割合

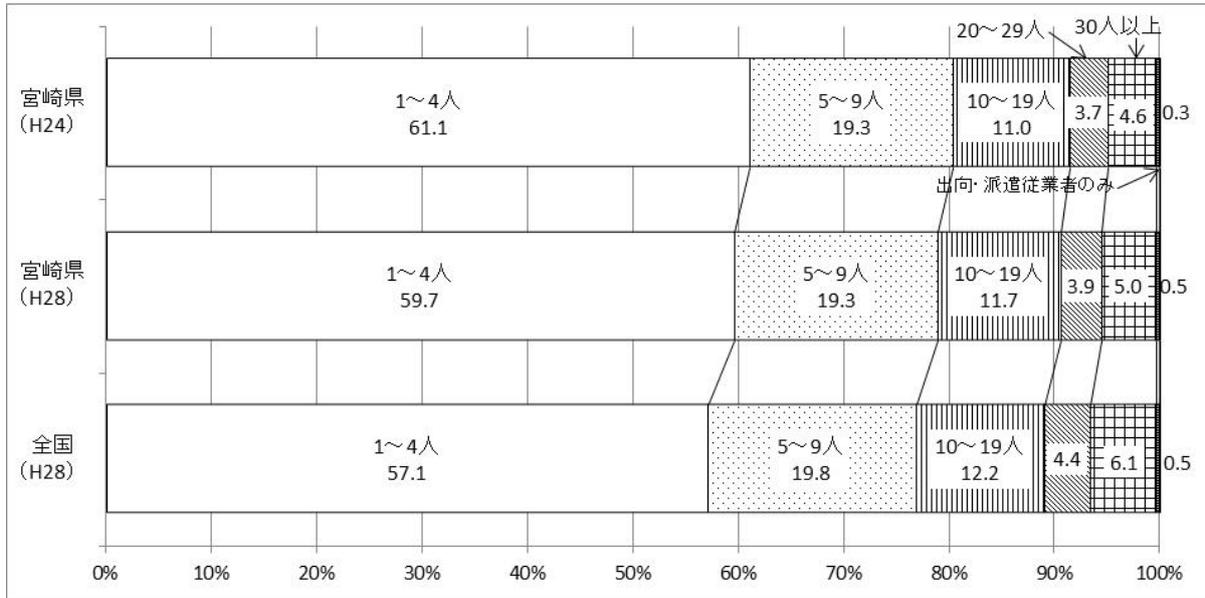
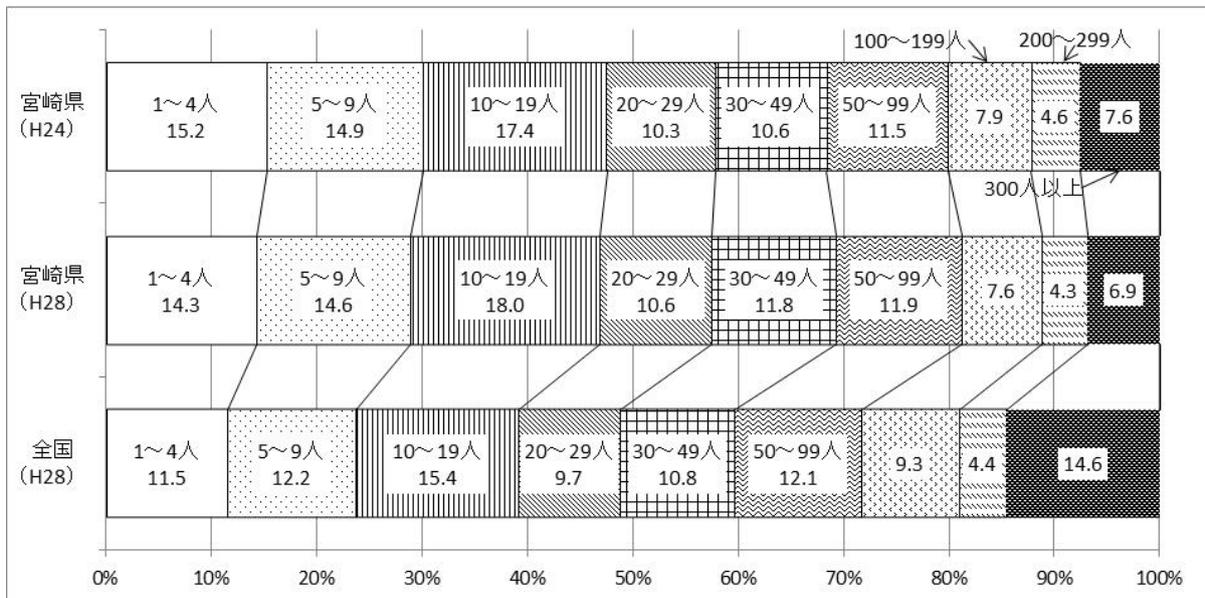


図 1 3 従業者規模別従業者数割合



## ② 男女別構成比

従業員規模別の従業員数の男女比は、男性は「100～199人」規模が最も高く、女性は「20～29人」規模が最も高い。

従業員規模別、男女別に従業員数の構成比をみると、男性は「100～199人」（男性の割合53.3%）が最も高く、女性は「20～29人」（女性の割合51.7%）が最も高い。

平成24年と比較すると、男性の割合が「200～299人」（+3.0ポイント）、「100～199人」（+1.7ポイント）など5規模で上昇し、女性の割合が「300人以上」（+2.0ポイント）、「30～49人」（+1.8ポイント）など5規模で上昇した。

全国と比較すると、本県は男性の割合が「5～9人」（+0.1ポイント）の1規模で高く、女性の割合が「300人以上」（+11.5ポイント）など全ての規模で高い。

表 1 7 従業員規模別・男女別従業員数（宮崎県）

従業員規模	H 2 4						H 2 8					
	従業員数			構成比			従業員数			構成比		
	総数	男性	女性	男性	女性	総数	男性	女性	男性	女性		
総 数	450,481	231,730	217,437	51.4	48.3	448,050	229,150	217,226	51.1	48.5		
1～4人	68,570	34,695	33,871	50.6	49.4	64,181	32,745	31,235	51.0	48.7		
5～9人	67,181	35,298	31,869	52.5	47.4	65,426	33,900	31,254	51.8	47.8		
10～19人	78,447	42,613	35,678	54.3	45.5	80,661	42,738	37,625	53.0	46.6		
20～29人	46,264	22,691	23,369	49.0	50.5	47,316	22,709	24,455	48.0	51.7		
30～49人	47,798	24,673	23,125	51.6	48.4	52,856	26,073	26,551	49.3	50.2		
50～99人	51,616	26,658	24,958	51.6	48.4	53,524	27,731	25,624	51.8	47.9		
100～199人	35,747	18,459	17,288	51.6	48.4	33,915	18,068	15,697	53.3	46.3		
200～299人	20,704	9,765	10,939	47.2	52.8	19,476	9,773	9,503	50.2	48.8		
300人以上	34,154	16,878	16,340	49.4	47.8	30,695	15,413	15,282	50.2	49.8		
出向・派遣従事者のみ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		

※総数には男女別が不詳の従業員を含むため、男性と女性の合計は総数と一致しない場合がある。

※「男女別従業員数」は、必要な事項の数値が得られた事業所を対象として集計した。

表 1 8 従業員規模別・男女別従業員数（全国）

従業員規模	H 2 4						H 2 8					
	従業員数			構成比			従業員数			構成比		
	総数	男性	女性	男性	女性	総数	男性	女性	男性	女性		
総 数	55,837,252	31,355,187	24,302,231	56.2	43.5	56,872,826	31,429,653	25,188,368	55.3	44.3		
1～4人	6,932,490	3,593,323	3,338,339	51.8	48.2	6,516,332	3,411,224	3,075,382	52.3	47.2		
5～9人	7,048,935	3,714,824	3,330,063	52.7	47.2	6,940,748	3,590,276	3,307,408	51.7	47.7		
10～19人	8,468,398	4,693,679	3,755,152	55.4	44.3	8,768,303	4,691,304	4,030,467	53.5	46.0		
20～29人	5,270,638	2,900,702	2,325,855	55.0	44.1	5,530,991	2,960,715	2,543,229	53.5	46.0		
30～49人	5,689,763	3,175,310	2,474,668	55.8	43.5	6,133,936	3,331,168	2,776,541	54.3	45.3		
50～99人	6,589,637	3,716,520	2,865,909	56.4	43.5	6,864,826	3,835,849	3,002,465	55.9	43.7		
100～199人	5,222,134	3,023,918	2,188,682	57.9	41.9	5,291,760	3,041,011	2,230,452	57.5	42.1		
200～299人	2,474,297	1,427,998	1,041,477	57.7	42.1	2,524,234	1,474,285	1,043,510	58.4	41.3		
300人以上	8,140,960	5,108,913	2,982,086	62.8	36.6	8,301,696	5,093,821	3,178,914	61.4	38.3		
出向・派遣従事者のみ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		

※総数には男女別が不詳の従業員を含むため、男性と女性の合計は総数と一致しない場合がある。

※「男女別従業員数」は、必要な事項の数値が得られた事業所を対象として集計した。

図 1 4 従業者規模別・男女別従業者数割合（宮崎県）

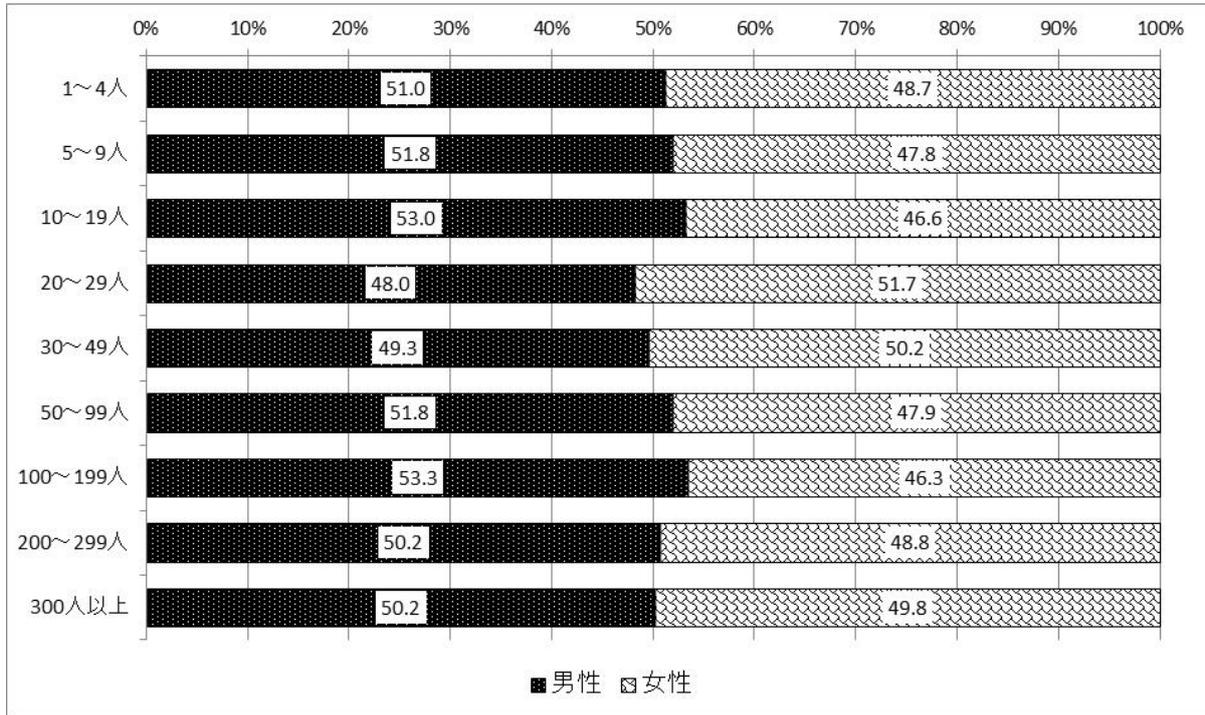
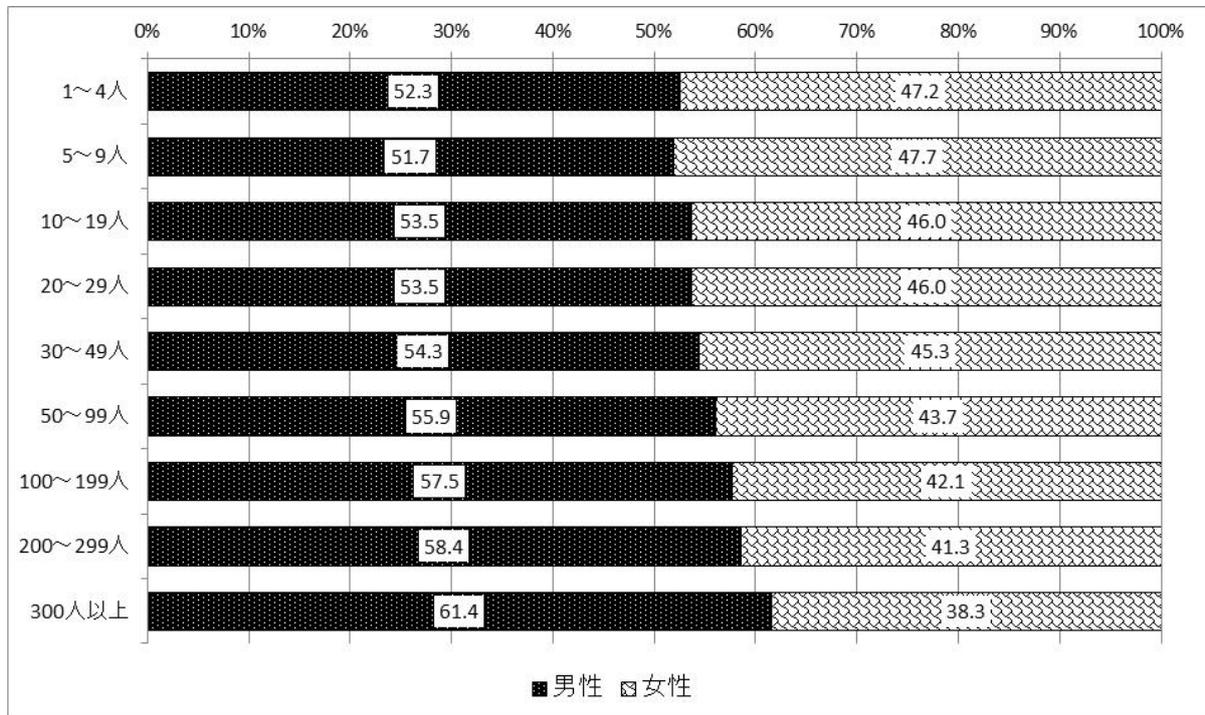


図 1 5 従業者規模別・男女別従業者数割合（全国）



(6) 従業上の地位別

① 男女別従業者数

雇用者のうち約4割は「正社員・正職員以外」と「臨時雇用者」。  
平成24年と比較し、男女とも「常用雇用者」が増加。

従業上の地位別に従業者数をみると、「個人業主・無給の家族従業者」29,348人（従業者総数の6.6%）、「有給役員」29,717人（同6.6%）、「雇用者」388,985人（同86.8%）となっている。

このうち、「雇用者」の内訳をみると、「正社員・正職員」237,592人（雇用者総数の61.1%）、パート・アルバイトなどの「正社員・正職員以外」137,066人（同35.2%）、日々雇用などの「臨時雇用者」が14,327人（同3.7%）で、「正社員・正職員以外」と「臨時雇用者」で雇用者総数の38.9%を占めている。

雇用者数を男女別にみると、男性の「正社員・正職員」が144,989人（男性の雇用者総数の75.7%）に対し、女性は91,213人（女性の雇用者総数の46.6%）と男性に比べ29.1ポイントも低く、女性の「正社員・正職員以外」96,916人（同49.5%）よりも低い割合となっている。

平成24年と比較すると、男女とも「常用雇用者」が増加した一方、「個人業主・無給の家族従業者」、「有給役員」、「臨時雇用者」はいずれも減少している。

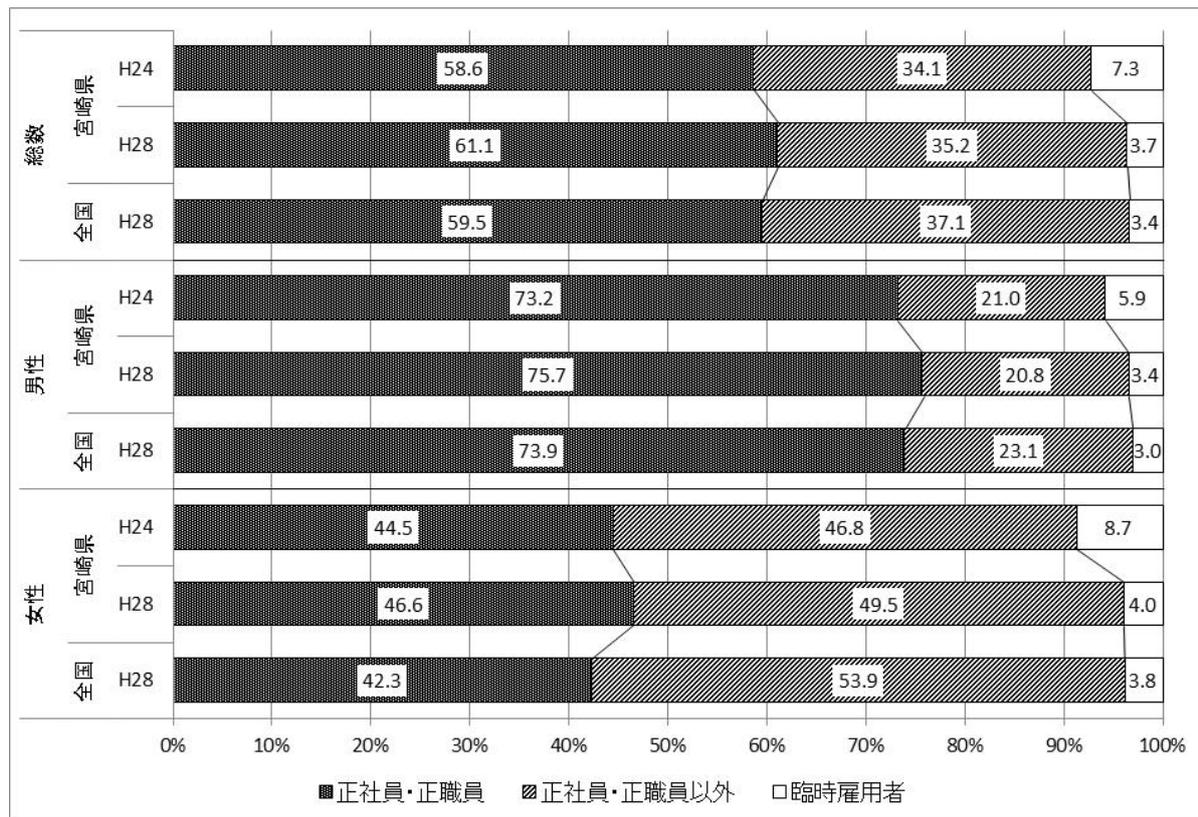
また、「雇用者」の構成比を全国と比較すると、本県の「正社員・正職員」は男女ともに高い。

表 19 従業上の地位別・男女別従業者数（宮崎県・全国）

従業上の地位			従業者数			構 成 比					
						従業者総数			うち雇用者		
			総数(注)	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性
宮 崎 県	H 24	総 数	450,481	231,730	217,437	100.0	100.0	100.0			
		個人業主・無給の家族従業者	32,509	18,683	13,825	7.2	8.1	6.4			
		有給役員	32,082	22,318	9,763	7.1	9.6	4.5			
		雇用者	385,890	190,729	193,849	85.7	82.3	89.2	100.0	100.0	100.0
		常用雇用者	357,854	179,550	176,992	79.4	77.5	81.4	92.7	94.1	91.3
		正社員・正職員	226,277	139,579	86,299	50.2	60.2	39.7	58.6	73.2	44.5
		正社員・正職員以外	131,577	39,971	90,693	29.2	17.2	41.7	34.1	21.0	46.8
		臨時雇用者	28,036	11,179	16,857	6.2	4.8	7.8	7.3	5.9	8.7
	H 28	総 数	448,050	229,150	217,226	100.0	100.0	100.0			
		個人業主・無給の家族従業者	29,348	16,862	12,446	6.6	7.4	5.7			
		有給役員	29,717	20,836	8,881	6.6	9.1	4.1			
		雇用者	388,985	191,452	195,899	86.8	83.5	90.2	100.0	100.0	100.0
		常用雇用者	374,658	184,895	188,129	83.6	80.7	86.6	96.3	96.6	96.0
		正社員・正職員	237,592	144,989	91,213	53.0	63.3	42.0	61.1	75.7	46.6
正社員・正職員以外	137,066	39,906	96,916	30.6	17.4	44.6	35.2	20.8	49.5		
臨時雇用者	14,327	6,557	7,770	3.2	2.9	3.6	3.7	3.4	4.0		
全 国	H 28	総 数	56,872,826	31,429,653	25,188,368	100.0	100.0	100.0			
		個人業主・無給の家族従業者	2,573,558	1,521,829	1,046,968	4.5	4.8	4.2			
		有給役員	3,444,993	2,460,208	984,387	6.1	7.8	3.9			
		雇用者	50,854,275	27,447,616	23,157,013	89.4	87.3	91.9	100.0	100.0	100.0
		常用雇用者	49,144,392	26,620,348	22,275,185	86.4	84.7	88.4	96.6	97.0	96.2
		正社員・正職員	30,264,680	20,283,773	9,790,172	53.2	64.5	38.9	59.5	73.9	42.3
		正社員・正職員以外	18,879,712	6,336,575	12,485,013	33.2	20.2	49.6	37.1	23.1	53.9
		臨時雇用者	1,709,883	827,268	881,828	3.0	2.6	3.5	3.4	3.0	3.8

(注) 総数には男女別が不詳の従業者を含むため、男性と女性の合計が総数と一致しない場合がある。

図 1 6 従業上の地位別・男女別雇用者従業者数割合（宮崎県・全国）



## ② 産業大分類別従業者数

雇用者のうち「正社員・正職員」の割合は、「電気・ガス・熱供給・水道業」が最も高く、「宿泊業，飲食サービス業」が最も低い。

産業大分類別、従業上の地位別に従業者数をみると、雇用者のうち「正社員・正職員」の割合は、「電気・ガス・熱供給・水道業」(93.4%)、「鉱業，採石業，砂利採取業」(91.8%)、「建設業」(81.9%)などで高く、「宿泊業，飲食サービス業」(25.7%)「卸売業，小売業」(49.0%)、「生活関連サービス業，娯楽業」(49.2%)などで低くなっている。

従業上の地位別従業者数割合を平成24年と比較すると、「正社員・正職員」は、「情報通信業」(+13.0ポイント)、「建設業」(+6.1ポイント)など14業種で上昇した一方、「漁業」(▲3.8ポイント)、「複合サービス事業」(▲2.1ポイント)など4業種で低下している。

また、同割合を全国と比較すると、「正社員・正職員」は、「農業，林業」(+12.5ポイント)、「医療，福祉」(+7.6ポイント)など13業種で高く、「情報通信業」(▲7.4ポイント)、「製造業」(▲4.5ポイント)など5業種で低い。

(注)「表20、図17・18」の「正社員・正職員以外」には、雇用者のうち「正社員・正職員以外の雇用者」と「臨時雇用者」を合算した人数を計上。

表 2 0 産業大分類別・従業上の地位別従業者数（宮崎県・全国）

産業大分類		人数			割合		
		雇用者	正社員・ 正職員	正社員・ 正職員以外 の雇用者	雇用者	正社員・ 正職員	正社員・ 正職員以外 の雇用者
宮崎県 (H24)	A～R全産業（S公務を除く）	385,890	226,277	159,613	100.0	58.6	41.4
	A～B農林漁業	9,561	5,637	3,924	100.0	59.0	41.0
	A農業、林業	7,360	4,093	3,267	100.0	55.6	44.4
	B漁業	1,675	1,352	323	100.0	80.7	19.3
	C鉱業、採石業、砂利採取業	92	79	13	100.0	85.9	14.1
	D建設業	27,502	20,844	6,658	100.0	75.8	24.2
	E製造業	57,270	39,473	17,797	100.0	68.9	31.1
	F電気・ガス・熱供給・水道業	1,402	1,330	72	100.0	94.9	5.1
	G情報通信業	6,221	4,144	2,077	100.0	66.6	33.4
	H運輸業、郵便業	21,017	16,227	4,790	100.0	77.2	22.8
	I卸売業、小売業	80,258	37,582	42,676	100.0	46.8	53.2
	J金融業、保険業	10,016	8,028	1,988	100.0	80.2	19.8
	K不動産業、物品賃貸業	4,624	3,037	1,587	100.0	65.7	34.3
	L学術研究、専門・技術サービス業	6,089	4,665	1,424	100.0	76.6	23.4
	M宿泊業、飲食サービス業	36,143	9,237	26,906	100.0	25.6	74.4
	N生活関連サービス業、娯楽業	15,931	7,411	8,520	100.0	46.5	53.5
	O教育、学習支援業	10,318	5,266	5,052	100.0	51.0	49.0
P医療、福祉	67,264	45,084	22,180	100.0	67.0	33.0	
Q複合サービス事業	5,397	3,790	1,607	100.0	70.2	29.8	
Rサービス業（他に分類されないもの）	26,785	14,443	12,342	100.0	53.9	46.1	
宮崎県 (H28)	A～R全産業（S公務を除く）	388,985	237,592	151,393	100.0	61.1	38.9
	A～B農林漁業	10,483	6,546	3,937	100.0	62.4	37.6
	A農業、林業	8,932	5,355	3,577	100.0	60.0	40.0
	B漁業	1,548	1,190	358	100.0	76.9	23.1
	C鉱業、採石業、砂利採取業	61	56	5	100.0	91.8	8.2
	D建設業	26,903	22,043	4,860	100.0	81.9	18.1
	E製造業	56,443	40,272	16,171	100.0	71.3	28.7
	F電気・ガス・熱供給・水道業	2,180	2,036	144	100.0	93.4	6.6
	G情報通信業	5,079	4,044	1,035	100.0	79.6	20.4
	H運輸業、郵便業	18,971	14,891	4,080	100.0	78.5	21.5
	I卸売業、小売業	80,776	39,552	41,224	100.0	49.0	51.0
	J金融業、保険業	9,273	7,551	1,722	100.0	81.4	18.6
	K不動産業、物品賃貸業	4,734	3,152	1,582	100.0	66.6	33.4
	L学術研究、専門・技術サービス業	6,582	5,260	1,322	100.0	79.9	20.1
	M宿泊業、飲食サービス業	33,041	8,487	24,554	100.0	25.7	74.3
	N生活関連サービス業、娯楽業	14,475	7,128	7,347	100.0	49.2	50.8
	O教育、学習支援業	11,972	6,458	5,514	100.0	53.9	46.1
P医療、福祉	75,438	52,121	23,317	100.0	69.1	30.9	
Q複合サービス事業	5,655	3,850	1,805	100.0	68.1	31.9	
Rサービス業（他に分類されないもの）	26,919	14,145	12,774	100.0	52.5	47.5	
全 国 (H28)	A～R全産業（S公務を除く）	50,854,275	30,264,680	20,589,595	100.0	59.5	40.5
	A～B農林漁業	294,695	147,693	147,002	100.0	50.1	49.9
	A農業、林業	262,166	124,619	137,547	100.0	47.5	52.5
	B漁業	31,734	22,605	9,129	100.0	71.2	28.8
	C鉱業、採石業、砂利採取業	16,757	14,500	2,257	100.0	86.5	13.5
	D建設業	2,952,536	2,431,941	520,595	100.0	82.4	17.6
	E製造業	8,165,958	6,191,295	1,974,663	100.0	75.8	24.2
	F電気・ガス・熱供給・水道業	184,915	172,394	12,521	100.0	93.2	6.8
	G情報通信業	1,562,950	1,360,053	202,897	100.0	87.0	13.0
	H運輸業、郵便業	3,069,363	2,205,983	863,380	100.0	71.9	28.1
	I卸売業、小売業	10,473,790	5,375,398	5,098,392	100.0	51.3	48.7
	J金融業、保険業	1,470,856	1,161,247	309,609	100.0	79.0	21.0
	K不動産業、物品賃貸業	981,464	646,776	334,688	100.0	65.9	34.1
	L学術研究、専門・技術サービス業	1,566,501	1,270,483	296,018	100.0	81.1	18.9
	M宿泊業、飲食サービス業	4,655,165	1,026,648	3,628,517	100.0	22.1	77.9
	N生活関連サービス業、娯楽業	1,946,061	847,799	1,098,262	100.0	43.6	56.4
	O教育、学習支援業	1,687,113	787,364	899,749	100.0	46.7	53.3
P医療、福祉	6,946,319	4,271,257	2,675,062	100.0	61.5	38.5	
Q複合サービス事業	469,384	293,751	175,633	100.0	62.6	37.4	
Rサービス業（他に分類されないもの）	4,410,448	2,060,098	2,350,350	100.0	46.7	53.3	

※農林漁業間の格付不能分を含むため、A～B農林漁業の値とA、Bの各分類毎の値の合計は一致しない。

図 17 産業大分類別・従業上の地位別従業者数割合（宮崎県）

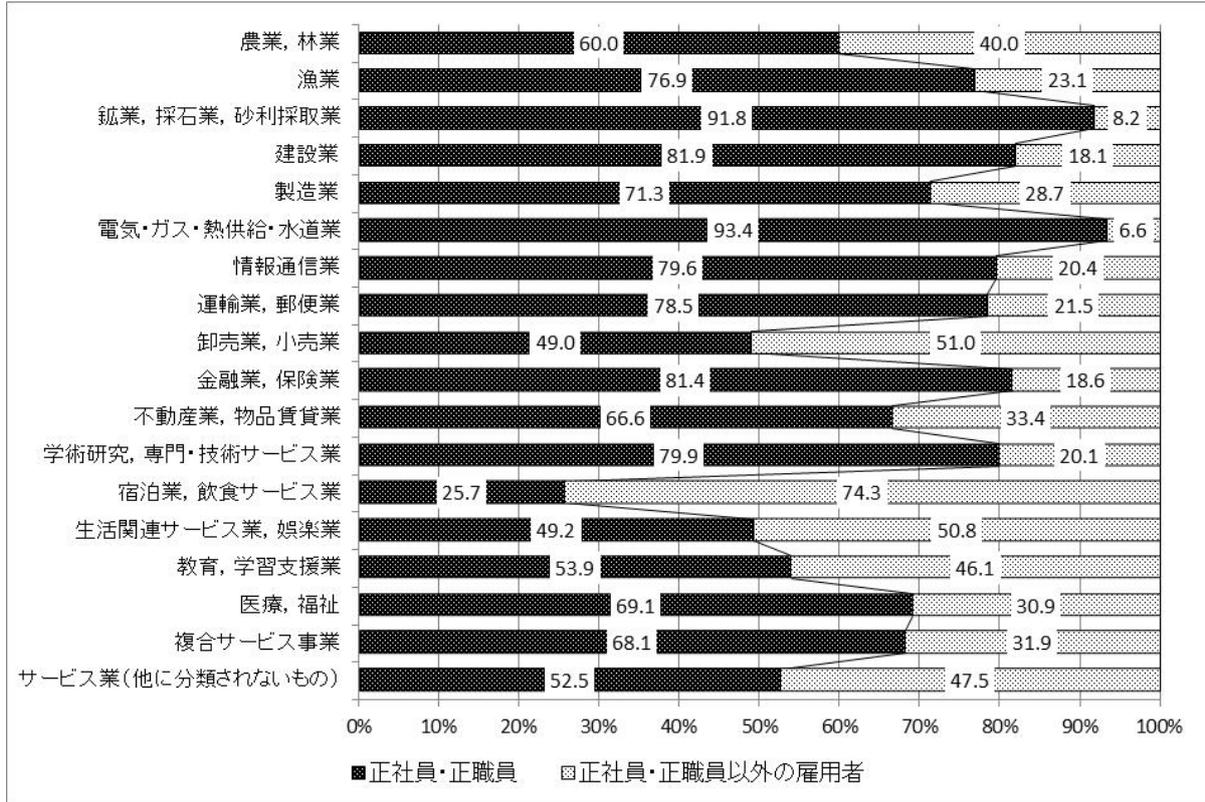
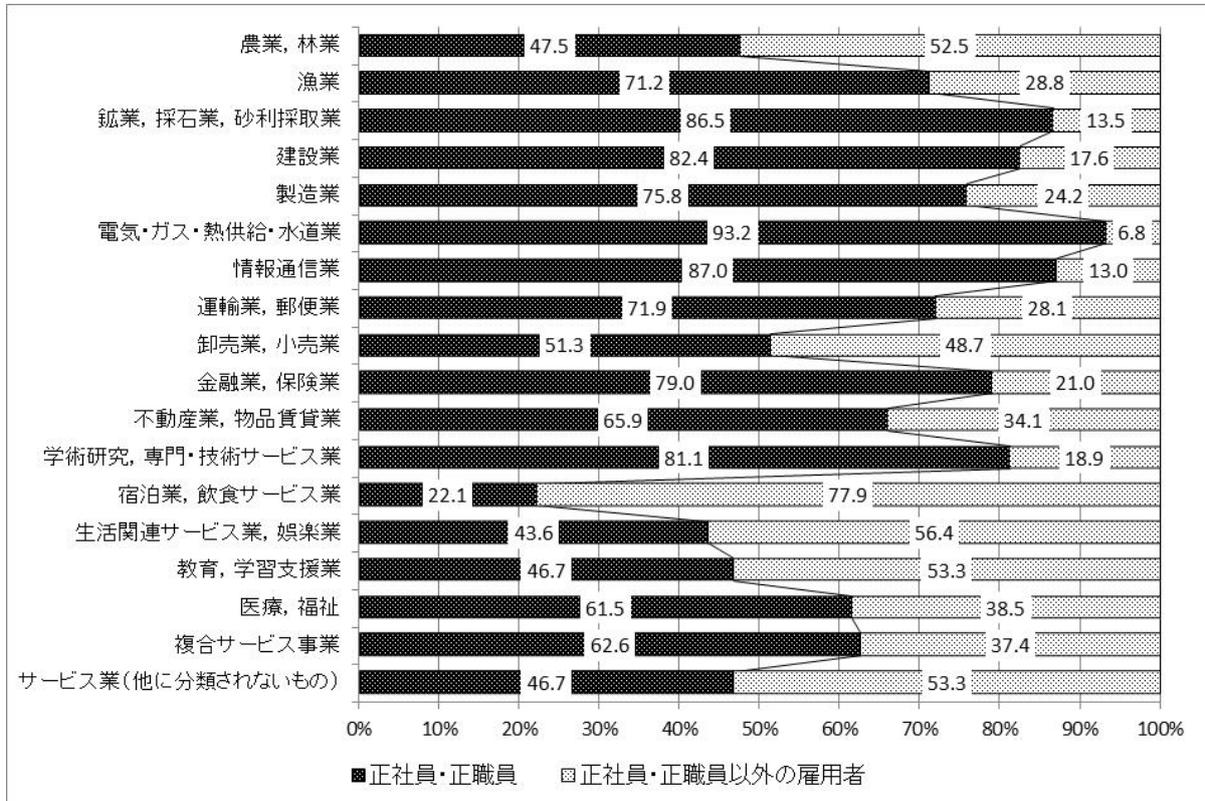


図 18 産業大分類別・従業上の地位別従業者数割合（全国）



### ③ 産業中分類別、正規・非正規別常用雇用者数

常用雇用者のうち「正社員・正職員」の割合は「電気」、「設備工事業」、「化学工業」などで高く、「各種商品小売業」、「持ち帰り・配達飲食サービス業」、「職業紹介・労働者派遣業」などで低い。

産業中分類別（※）、正規・非正規別に常用雇用者に占める「正社員・正職員」の割合をみると、「電気業」（94.8%）、「設備工事業」（90.8%）、「化学工業」（90.7%）などで高く、「各種商品小売業」（19.6%）、「持ち帰り・配達飲食サービス業」（20.4%）、「職業紹介・労働者派遣業」（21.1%）などで低くなっている。

産業大分類別で「正社員・正職員」の割合が最も低い「宿泊業，飲食サービス業」に属する3業種をみると、「宿泊業」（50.1%）、「飲食店」（23.5%）、「持ち帰り・配達飲食サービス業」（20.4%）のいずれも下位10位以内に位置している。

また、全国の「正社員・正職員」の割合をみると、「電気業」（95.2%）、「航空運輸業」（94.0%）、「金融商品取引業，商品先物取引業」（94.0%）などで高く、「飲食料品小売業」（19.4%）、「飲食店」（19.6%）、「持ち帰り・配達飲食サービス業」（24.0%）などで低くなっており、本県と同様に「宿泊業，飲食サービス業」に属する3業種はいずれも下位に位置している。

（※）産業中分類（95業種）のうち、従業者数1,000人以上の66業種を計上することとし、以下の29業種は従業者数1,000人未満のため非計上とした。

04 水産養殖業	42 鉄道業
05 鉱業，採石業，砂利採取業	45 水運業
14 パルプ・紙・紙加工品製造業	46 航空運輸業
17 石油製品・石炭製品製造業	47 倉庫業
20 なめし革・同製品・毛皮製造業	49 郵便業（信書便事業を含む）
22 鉄鋼業	50 各種商品卸売業
23 非鉄金属製造業	51 繊維・衣服等卸売業
25 はん用機械器具製造業	64 貸金業，クレジットカード業等 非預金信用機関
34 ガス業	65 金融商品取引業，商品先物取引業
35 熱供給業	66 補助的金融業等
36 水道業	71 学術・開発研究機関
37 通信業	73 広告業
38 放送業	84 保健衛生
40 インターネット附随サービス業	95 その他のサービス業
41 映像・音声・文字情報制作業	

表 2 1 常用雇用者の従業上の地位別人数及び割合（宮崎県）  
（正社員・正職員数割合の順位）

順位	産業中分類	常用雇用者数		正社員・正職員以外	
		人	%	人	%
1	33電気業	1,795	94.8	94	5.2
2	08設備工事業	6,736	90.8	617	9.2
3	16化学工業	2,255	90.7	210	9.3
4	39情報サービス業	2,693	89.7	278	10.3
5	53建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	3,928	89.0	433	11.0
6	12木材・木製品製造業（家具を除く）	3,003	88.4	348	11.6
7	26生産用機械器具製造業	2,307	88.0	277	12.0
8	63協同組織金融業	1,145	87.1	148	12.9
9	07職別工事業（設備工事業を除く）	4,660	85.7	666	14.3
10	02林業	1,591	85.6	229	14.4
11	06総合工事業	13,944	85.6	2,014	14.4
12	89自動車整備業	1,901	85.4	277	14.6
13	74技術サービス業（他に分類されないもの）	3,584	84.7	550	15.3
14	24金属製品製造業	1,943	84.6	299	15.4
15	31輸送用機械器具製造業	3,004	84.2	476	15.8
16	59機械器具小売業	6,418	84.0	1,026	16.0
17	29電気機械器具製造業	2,430	84.0	390	16.0
18	03漁業（水産養殖業を除く）	1,034	83.9	166	16.1
19	43道路旅客運送業	3,844	83.7	625	16.3
20	21窯業・土石製品製造業	1,866	82.7	323	17.3
21	15印刷・同関連業	1,047	82.5	183	17.5
22	67保険業（保険媒介代理業、保険サービス業を含む）	4,918	82.1	882	17.9
23	72専門サービス業（他に分類されないもの）	2,249	82.0	404	18.0
24	90機械等修理業（別掲を除く）	769	81.8	140	18.2
25	54機械器具卸売業	5,529	81.8	1,008	18.2
26	83医療業	34,887	81.6	6,408	18.4
27	44道路貨物運送業	11,713	81.6	2,155	18.4
28	28電子部品・デバイス・電子回路製造業	3,912	80.8	751	19.2
29	88廃棄物処理業	2,996	79.4	616	20.6
30	61無店舗小売業	2,045	79.3	424	20.7
31	18プラスチック製品製造業（別掲を除く）	2,343	79.1	489	20.9
32	94宗教	828	79.1	173	20.9
33	62銀行業	2,580	78.7	549	21.3
34	48運輸に附随するサービス業	1,025	78.6	219	21.4
35	87協同組合（他に分類されないもの）	3,317	77.0	763	23.0
36	55その他の卸売業	4,102	76.4	967	23.6
37	70物品賃貸業	1,836	76.4	433	23.6
38	11繊維工業	4,417	76.4	1,044	23.6
39	68不動産取引業	973	76.4	230	23.6
40	19ゴム製品製造業	1,978	75.5	485	24.5
41	13家具・装備品製造業	685	74.9	172	25.1
42	93政治・経済・文化団体	2,164	72.2	601	27.8
43	10飲料・たばこ・飼料製造業	2,942	72.1	821	27.9
44	32その他の製造業	1,101	72.0	308	28.0
45	52飲食料品卸売業	6,996	66.4	2,352	33.6
46	27業務用機械器具製造業	1,602	66.4	539	33.6
47	01農業	6,347	62.9	2,354	37.1
48	81学校教育	7,971	61.8	3,045	38.2
49	85社会保険・社会福祉・介護事業	38,702	60.6	15,257	39.4
50	86郵便局	2,177	59.5	881	40.5
51	78洗濯・理容・美容・浴場業	5,069	56.8	2,188	43.2
52	69不動産賃貸業・管理業	1,761	55.5	784	44.5
53	09食料品製造業	15,217	54.1	6,982	45.9
54	30情報通信機械器具製造業	1,375	50.9	675	49.1
55	79その他の生活関連サービス業	2,673	50.6	1,320	49.4
56	60その他の小売業	17,229	50.3	8,558	49.7
57	75宿泊業	5,208	50.1	2,599	49.9
58	92その他の事業サービス業	12,574	49.6	6,338	50.4
59	80娯楽業	6,036	47.9	3,142	52.1
60	82その他の教育、学習支援業	3,540	43.3	2,008	56.7
61	57織物・衣服・身の回り品小売業	3,959	37.1	2,492	62.9
62	76飲食店	21,974	23.5	16,819	76.5
63	58飲食料品小売業	25,014	23.2	19,205	76.8
64	91職業紹介・労働者派遣業	3,726	21.1	2,940	78.9
65	77持ち帰り・配達飲食サービス業	3,515	20.4	2,798	79.6
66	56各種商品小売業	1,843	19.6	1,481	80.4

表 2 2 常用雇用者の従業上の地位別人数及び割合（全国）  
（正社員・正職員数割合の順位）

順位	産業中分類	常用雇用者数		正社員・正職員	
		人	人	割合	割合
1	33電気業	124,646	118,627	95.2	4.8
2	46航空運輸業	50,434	47,422	94.0	6.0
3	65金融商品取引業、商品先物取引業	85,791	80,612	94.0	6.0
4	35熱供給業	1,861	1,745	93.8	6.2
5	34ガス業	32,785	30,434	92.8	7.2
6	22鉄鋼業	227,114	208,908	92.0	8.0
7	39情報サービス業	1,020,038	930,719	91.2	8.8
8	54機械器具卸売業	1,130,538	1,024,880	90.7	9.3
9	42鉄道業	223,147	201,444	90.3	9.7
10	45水運業	41,165	36,927	89.7	10.3
11	08設備工事業	848,110	751,438	88.6	11.4
12	05鉱業、採石業、砂利採取業	16,371	14,500	88.6	11.4
13	17石油製品・石炭製品製造業	30,719	27,173	88.5	11.5
14	50各種商品卸売業	37,341	32,985	88.3	11.7
15	26生産用機械器具製造業	583,096	512,669	87.9	12.1
16	53建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	656,247	574,258	87.5	12.5
17	63協同組織金融業	185,152	161,726	87.3	12.7
18	31輸送用機械器具製造業	1,062,578	922,586	86.8	13.2
19	25はん用機械器具製造業	333,395	287,532	86.2	13.8
20	06総合工事業	1,410,428	1,215,044	86.1	13.9
21	30情報通信機械器具製造業	172,503	148,477	86.1	13.9
22	36水道業	25,216	21,497	85.3	14.7
23	21窯業・土石製品製造業	251,822	214,113	85.0	15.0
24	23非鉄金属製造業	137,437	116,638	84.9	15.1
25	90機械等修理業（別掲を除く）	189,621	160,505	84.6	15.4
26	28電子部品・デバイス・電子回路製造業	403,933	341,302	84.5	15.5
27	16化学工業	415,400	350,411	84.4	15.6
28	03漁業（水産養殖業を除く）	18,674	15,731	84.2	15.8
29	89自動車整備業	167,019	140,483	84.1	15.9
30	74技術サービス業（他に分類されないもの）	673,575	565,284	83.9	16.1
31	73広告業	112,518	94,166	83.7	16.3
32	07職別工事業（設備工事業を除く）	555,953	464,721	83.6	16.4
33	12木材・木製品製造業（家具を除く）	101,174	84,043	83.1	16.9
34	24金属製品製造業	607,831	504,036	82.9	17.1
35	38放送業	66,026	54,681	82.8	17.2
36	40インターネット附随サービス業	99,673	82,269	82.5	17.5
37	41映像・音声・文字情報制作業	216,211	178,431	82.5	17.5
38	72専門サービス業（他に分類されないもの）	489,654	402,646	82.2	17.8
39	02林業	30,392	24,790	81.6	18.4
40	71学術・開発研究機関	255,200	207,824	81.4	18.6
41	87協同組合（他に分類されないもの）	161,833	131,687	81.4	18.6
42	59機械器具小売業	728,759	592,779	81.3	18.7
43	88廃棄物処理業	233,111	189,287	81.2	18.8
44	15印刷・同関連業	304,323	246,861	81.1	18.9
45	27業務用機械器具製造業	234,000	189,082	80.8	19.2
46	37通信業	139,166	112,448	80.8	19.2
47	13家具・装備品製造業	107,336	86,479	80.6	19.4
48	68不動産取引業	239,971	193,336	80.6	19.4
49	67保険業（保険媒介代理業、保険サービス業を含む）	624,440	502,031	80.4	19.6
50	29電気機械器具製造業	505,999	397,501	78.6	21.4
51	94宗教	152,960	119,693	78.3	21.7
52	14パルプ・紙・紙加工品製造業	195,282	152,076	77.9	22.1
53	55その他の卸売業	812,305	631,222	77.7	22.3
54	66補助的金融業等	28,799	22,376	77.7	22.3
55	43道路旅客運送業	480,597	370,872	77.2	22.8
56	19ゴム製品製造業	122,192	94,095	77.0	23.0
57	51繊維・衣服等卸売業	215,294	163,840	76.1	23.9
58	44道路貨物運送業	1,532,799	1,143,199	74.6	25.4
59	62銀行業	439,420	322,873	73.5	26.5
60	18プラスチック製品製造業（別掲を除く）	429,209	313,121	73.0	27.0
61	10飲料・たばこ・飼料製造業	115,389	83,691	72.5	27.5
62	32その他の製造業	1,884,177	1,359,237	72.1	27.9
63	64貸金業、クレジットカード業等非預金信用機関	97,156	69,531	71.6	28.4
64	48運輸に附帯するサービス業	367,462	262,866	71.5	28.5
65	70物品賃貸業	254,451	179,391	70.5	29.5

表 2 2 常用雇用者の従業上の地位別人数及び割合（全国）一続き  
（正社員・正職員数割合の順位）

産業中分類	常用雇用者数	正社員・正職員	割合	正社員・正職員以外	割合
	人	人	%	人	%
83医療業	3,409,938	2,402,981	70.5	1,006,957	29.5
11繊維工業	300,277	209,135	69.6	91,142	30.4
93政治・経済・文化団体	218,754	149,230	68.2	69,524	31.8
52飲食品卸売業	678,323	462,321	68.2	216,002	31.8
04水産養殖業	10,254	6,874	67.0	3,380	33.0
61無店舗小売業	293,280	187,577	64.0	105,703	36.0
20なめし革・同製品・毛皮製造業	26,663	16,782	62.9	9,881	37.1
69不動産賃貸業・管理業	452,310	267,699	59.2	184,611	40.8
84保健衛生	52,643	30,433	57.8	22,210	42.2
81学校教育	958,909	553,424	57.7	405,485	42.3
85社会保険・社会福祉・介護事業	3,276,585	1,835,182	56.0	1,441,403	44.0
86郵便局	298,867	162,064	54.2	136,803	45.8
79その他の生活関連サービス業	333,333	179,437	53.8	153,896	46.2
01農業	187,329	99,829	53.3	87,500	46.7
78洗濯・理容・美容・浴場業	733,155	386,319	52.7	346,836	47.3
47倉庫業	190,382	100,011	52.5	90,371	47.5
09食料品製造業	1,180,313	543,601	46.1	636,712	53.9
95その他のサービス業	30,575	13,761	45.0	16,814	55.0
75宿泊業	573,901	255,116	44.5	318,785	55.5
92その他の事業サービス業	2,223,803	960,334	43.2	1,263,469	56.8
60その他の小売業	2,017,164	838,051	41.5	1,179,113	58.5
57織物・衣服・身の回り品小売業	598,173	243,055	40.6	355,118	59.4
49郵便業（信書便事業を含む）	108,075	42,717	39.5	65,358	60.5
82その他の教育，学習支援業	622,355	233,940	37.6	388,415	62.4
80娯楽業	762,894	281,695	36.9	481,199	63.1
91職業紹介・労働者派遣業	886,965	322,252	36.3	564,713	63.7
56各種商品小売業	354,924	96,610	27.2	258,314	72.8
77持ち帰り・配達飲食サービス業	520,823	125,097	24.0	395,726	76.0
76飲食店	3,298,031	644,919	19.6	2,653,112	80.4
58飲食品小売業	2,695,715	524,051	19.4	2,171,664	80.6

#### ④ 産業大分類別、他の事業所からの派遣従業者数

事業従業者に占める他の事業所からの派遣従業者数が最も多い業種は「製造業」、割合が最も高い業種は「情報通信業」。

事業従事者（※）のうち他の事業所からの派遣従業者数は7,553人で、事業従事者数の1.7%を占めている。

派遣従業者数を産業大分類別にみると、「製造業」が3,220人（派遣従業者全体の42.6%）で最も多く、次いで「卸売業、小売業」936人（同12.4%）、「サービス業（他に分類されないもの）」662人（同8.8%）などとなっている。

また、事業従業者数に占める派遣従業者の割合をみると、最も高いのは「情報通信業」（事業従業者の5.4%）で、次いで「製造業」（同5.1%）、「電気・ガス・熱供給・水道業」（同2.8%）などとなっており、最も低いのは「複合サービス事業」（0.2%）で、次いで「宿泊業・飲食サービス業」（同0.6%）、「医療、福祉」（同0.7%）などとなっている。

平成24年と比較すると、派遣従業者数は784人増加し、事業従事者に占める割合は0.2ポイント上昇した。

（※）「従業者」から「他への出向・派遣」を除き、「他からの出向・派遣」を加えた数

表 2 3 産業大分類別従業者数、他の事業所からの派遣従業者数（宮崎県）

産業大分類	事業従事者数		他の事業所からの派遣従業者数		派遣従業者数割合	
	人数	割合	人数	割合		
H 2 4	A～R全産業（S公務を除く）	452,780	100.0	6,769	100.0	1.5
	A～B農林漁業	11,767	2.6	199	2.9	1.7
	A農業、林業	8,936	2.0	144	2.1	1.6
	B漁業	2,201	0.5	34	0.5	1.5
	C鉱業、採石業、砂利採取業	117	0.0	-	-	-
	D建設業	36,672	8.1	327	4.8	0.9
	E製造業	63,162	13.9	2,059	30.4	3.3
	F電気・ガス・熱供給・水道業	1,441	0.3	21	0.3	1.5
	G情報通信業	6,609	1.5	329	4.9	5.0
	H運輸業、郵便業	22,241	4.9	402	5.9	1.8
	I卸売業、小売業	97,290	21.5	1,015	15.0	1.0
	J金融業、保険業	10,881	2.4	163	2.4	1.5
	K不動産業、物品賃貸業	7,410	1.6	195	2.9	2.6
	L学術研究、専門・技術サービス業	8,556	1.9	91	1.3	1.1
	M宿泊業、飲食サービス業	44,945	9.9	217	3.2	0.5
	N生活関連サービス業、娯楽業	22,092	4.9	290	4.3	1.3
	O教育、学習支援業	12,077	2.7	228	3.4	1.9
	P医療、福祉	72,448	16.0	706	10.4	1.0
Q複合サービス事業	5,828	1.3	8	0.1	0.1	
Rサービス業（他に分類されないもの）	29,244	6.5	519	7.7	1.8	
H 2 8	A～R全産業（S公務を除く）	452,212	100.0	7,553	100.0	1.7
	A～B農林漁業	12,549	2.8	153	2.0	1.2
	A農業、林業	10,602	2.3	128	1.7	1.2
	B漁業	1,944	0.4	25	0.3	1.3
	C鉱業、採石業、砂利採取業	78	0.0	-	-	-
	D建設業	35,341	7.8	297	3.9	0.8
	E製造業	63,444	14.0	3,220	42.6	5.1
	F電気・ガス・熱供給・水道業	2,280	0.5	63	0.8	2.8
	G情報通信業	5,639	1.2	303	4.0	5.4
	H運輸業、郵便業	19,933	4.4	255	3.4	1.3
	I卸売業、小売業	95,664	21.2	936	12.4	1.0
	J金融業、保険業	10,048	2.2	145	1.9	1.4
	K不動産業、物品賃貸業	7,209	1.6	145	1.9	2.0
	L学術研究、専門・技術サービス業	8,986	2.0	170	2.3	1.9
	M宿泊業、飲食サービス業	41,401	9.2	234	3.1	0.6
	N生活関連サービス業、娯楽業	20,319	4.5	307	4.1	1.5
	O教育、学習支援業	13,471	3.0	112	1.5	0.8
	P医療、福祉	80,579	17.8	541	7.2	0.7
Q複合サービス事業	6,036	1.3	10	0.1	0.2	
Rサービス業（他に分類されないもの）	29,235	6.5	662	8.8	2.3	
増 減	A～R全産業（S公務を除く）	▲ 568	-	784	-	0.2
	A～B農林漁業	782	0.2	▲ 46	▲ 0.9	▲ 0.5
	A農業、林業	1,666	0.3	▲ 16	▲ 0.4	▲ 0.4
	B漁業	▲ 257	▲ 0.1	▲ 9	▲ 0.2	▲ 0.2
	C鉱業、採石業、砂利採取業	▲ 39	0.0	-	-	-
	D建設業	▲ 1,331	▲ 0.3	▲ 30	▲ 0.9	▲ 0.1
	E製造業	282	0.1	1,161	12.2	1.8
	F電気・ガス・熱供給・水道業	839	0.2	42	0.5	1.3
	G情報通信業	▲ 970	▲ 0.3	▲ 26	▲ 0.9	0.4
	H運輸業、郵便業	▲ 2,308	▲ 0.5	▲ 147	▲ 2.5	▲ 0.5
	I卸売業、小売業	▲ 1,626	▲ 0.3	▲ 79	▲ 2.6	0.0
	J金融業、保険業	▲ 833	▲ 0.2	▲ 18	▲ 0.5	▲ 0.1
	K不動産業、物品賃貸業	▲ 201	0.0	▲ 50	▲ 1.0	▲ 0.6
	L学術研究、専門・技術サービス業	430	0.1	79	1.0	0.8
	M宿泊業、飲食サービス業	▲ 3,544	▲ 0.7	17	▲ 0.1	0.1
	N生活関連サービス業、娯楽業	▲ 1,773	▲ 0.4	17	▲ 0.2	0.2
	O教育、学習支援業	1,394	0.3	▲ 116	▲ 1.9	▲ 1.1
	P医療、福祉	8,131	1.8	▲ 165	▲ 3.2	▲ 0.3
Q複合サービス事業	208	0.0	2	0.0	0.1	
Rサービス業（他に分類されないもの）	▲ 9	0.0	143	1.1	0.5	

※農林漁業間の格付不能分を含むため、A～B農林漁業の値とA、Bの各分類毎の値の合計は一致しない。

(7) 開設時期別事業所数

平成24年以降に開設された事業所は5,710事業所（事業所全体の11.3%）。  
うち、最も多い業種は「宿泊業，飲食サービス業」、次いで「卸売業，小売業」で、この2業種で約5割を占める。

平成24年以降に開設された事業所数は5,710事業所（事業所全体の11.3%）で、全国の割合（同10.8%）よりも高い。

これを産業大分類別にみると、「宿泊業，飲食サービス業」が1,545事業所（全産業の27.1%）と最も多く、次いで「卸売業，小売業」1,337事業所（同23.4%）、「医療，福祉」736事業所（同12.9%）などとなっている。

また、産業大分類別に平成24年以降に開設された事業所の割合をみると、最も高いのは「電気・ガス・熱供給・水道業」（46.7%）で、次いで「宿泊業，飲食サービス業」（21.5%）、「情報通信業」（17.4%）などとなっており、最も低いのは「漁業」（1.7%）で、次いで「複合サービス事業」（2.8%）、「製造業」（5.6%）などとなっている。

表 2 4 産業大分類別、開設時期別事業所数（宮崎県・全国）

産業大分類	開設時期別 事業所数	合計に 占める 割合		平成23年 以前	産業別 事業所数 に占める 割合		平成24年 以降	産業別 事業所数 に占める 割合	
		事業所	%		事業所	%		事業所	%
宮崎県		50,715	100.0	45,005	88.7	100.0	5,710	11.3	100.0
	A～R全産業(S公務を除く)	50,715	100.0	45,005	88.7	100.0	5,710	11.3	100.0
	A～B農林漁業	1,082	2.1	1,001	92.5	2.2	81	7.5	1.4
	A農業，林業	907	1.8	829	91.4	1.8	78	8.6	1.4
	B漁業	175	0.3	172	98.3	0.4	3	1.7	0.1
	C鉱業，採石業，砂利採取業	11	0.0	10	90.9	0.0	1	9.1	0.0
	D建設業	5,156	10.2	4,861	94.3	10.8	295	5.7	5.2
	E製造業	3,008	5.9	2,841	94.4	6.3	167	5.6	2.9
	F電気・ガス・熱供給・水道業	60	0.1	32	53.3	0.1	28	46.7	0.5
	G情報通信業	299	0.6	247	82.6	0.5	52	17.4	0.9
	H運輸業，郵便業	883	1.7	821	93.0	1.8	62	7.0	1.1
	I卸売業，小売業	13,430	26.5	12,093	90.0	26.9	1,337	10.0	23.4
	J金融業，保険業	823	1.6	752	91.4	1.7	71	8.6	1.2
	K不動産業，物品賃貸業	1,849	3.6	1,700	91.9	3.8	149	8.1	2.6
	L学術研究，専門・技術サービス業	1,880	3.7	1,667	88.7	3.7	213	11.3	3.7
	M宿泊業，飲食サービス業	7,179	14.2	5,634	78.5	12.5	1,545	21.5	27.1
	N生活関連サービス業，娯楽業	5,156	10.2	4,615	89.5	10.3	541	10.5	9.5
	O教育，学習支援業	1,543	3.0	1,385	89.8	3.1	158	10.2	2.8
	P医療，福祉	4,562	9.0	3,826	83.9	8.5	736	16.1	12.9
	Q複合サービス事業	457	0.9	444	97.2	1.0	13	2.8	0.2
	Rサービス業(他に分類されないもの)	3,337	6.6	3,076	92.2	6.8	261	7.8	4.6
全国		5,223,827	100.0	4,658,394	89.2	100.0	565,433	10.8	100.0
	A～B農林漁業	31,946	0.6	29,298	91.7	0.6	2,648	8.3	0.5
	A農業，林業	28,481	0.5	26,002	91.3	0.6	2,479	8.7	0.4
	B漁業	3,400	0.1	3,237	95.2	0.1	163	4.8	0.0
	C鉱業，採石業，砂利採取業	1,814	0.0	1,742	96.0	0.0	72	4.0	0.0
	D建設業	486,948	9.3	457,633	94.0	9.8	29,315	6.0	5.2
	E製造業	449,000	8.6	428,335	95.4	9.2	20,665	4.6	3.7
	F電気・ガス・熱供給・水道業	4,484	0.1	3,767	84.0	0.1	717	16.0	0.1
	G情報通信業	60,842	1.2	50,891	83.6	1.1	9,951	16.4	1.8
	H運輸業，郵便業	127,354	2.4	116,649	91.6	2.5	10,705	8.4	1.9
	I卸売業，小売業	1,327,038	25.4	1,180,827	89.0	25.3	146,211	11.0	25.9
	J金融業，保険業	80,737	1.5	72,341	89.6	1.6	8,396	10.4	1.5
	K不動産業，物品賃貸業	348,305	6.7	327,460	94.0	7.0	20,845	6.0	3.7
	L学術研究，専門・技術サービス業	218,167	4.2	191,091	87.6	4.1	27,076	12.4	4.8
	M宿泊業，飲食サービス業	671,687	12.9	555,226	82.7	11.9	116,461	17.3	20.6
	N生活関連サービス業，娯楽業	461,625	8.8	412,151	89.3	8.8	49,474	10.7	8.7
	O教育，学習支援業	162,074	3.1	140,843	86.9	3.0	21,231	13.1	3.8
	P医療，福祉	419,211	8.0	345,498	82.4	7.4	73,713	17.6	13.0
	Q複合サービス事業	33,550	0.6	32,554	97.0	0.7	996	3.0	0.2
	Rサービス業(他に分類されないもの)	339,045	6.5	312,088	92.0	6.7	26,957	8.0	4.8

※「開設時期別事業所数」は必要な事項の数値が得られた事業所を対象として集計した。  
※農林漁業間の格付不能分を含むため、A～B農林漁業の値とA.Bの各分類毎の値の合計は一致しない。

図 19 産業大分類別、開設時期別事業所数の構成比（宮崎県）

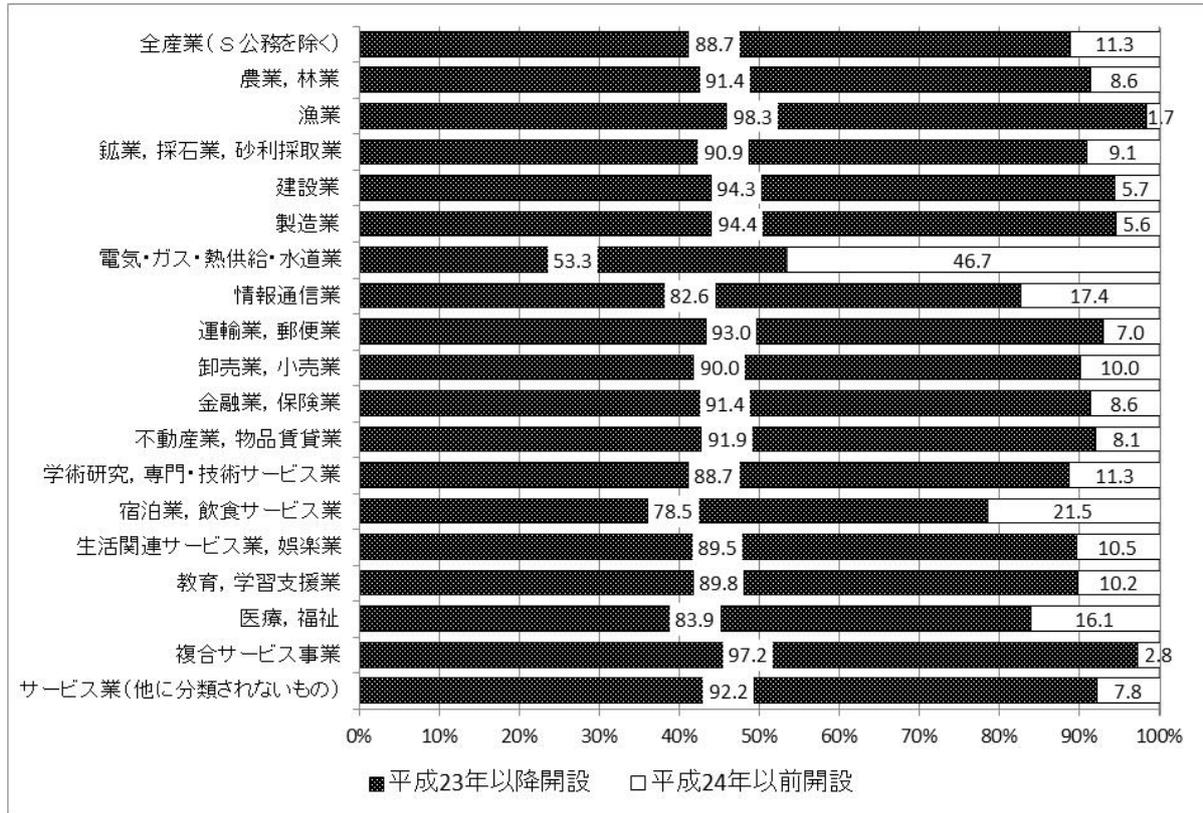
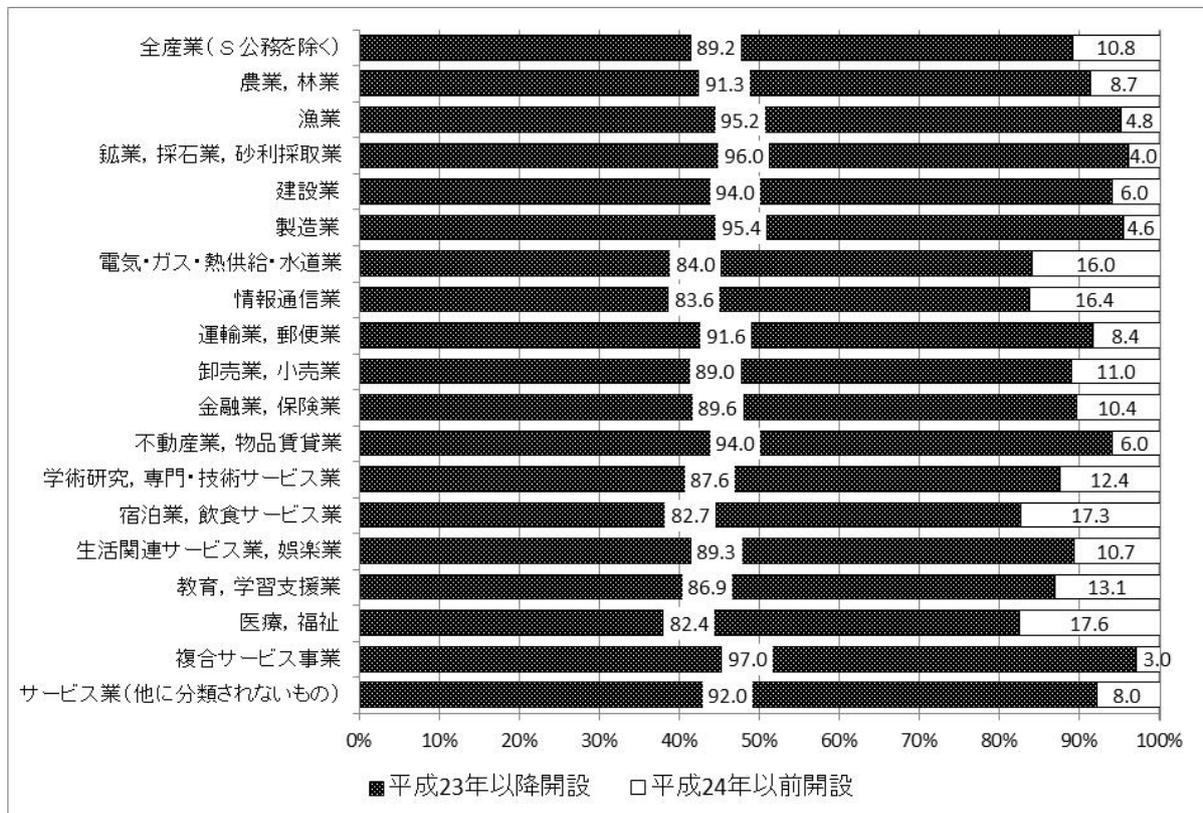


図 20 産業大分類別、開設時期別事業所数の構成比（全国）



(8) 異動状況

① 存続・新設・廃業別事業所数、従業者数

平成26～28年までの存続事業所は本県、全国とも約9割、新設事業所が約1割。

平成26年から28年までの事業所の異動状況を見ると、本県の存続事業所は46,126事業所（事業所全体の89.6%）、新設事業所は5,349事業所（同10.4%）、廃業事業所は7,684事業所であった。

また、全国では存続事業所が4,804,865事業所（同90.0%）、新設事業所が535,918事業所（同10.0%）、廃業事業所が806,037事業所であった。

表 2 5 存続・新設・廃業別事業所数、従業者数（宮崎県・全国）

		総数	存続事業所	新設事業所	割合		廃業事業所
					存続事業所	新設事業所	
宮崎県	事業所数	51,475	46,126	5,349	89.6	10.4	7,684
	従業者数	448,050	407,403	40,647	90.9	9.1	47,452
全 国	事業所数	5,340,783	4,804,865	535,918	90.0	10.0	806,037
	従業者数	56,872,826	51,144,046	5,728,780	89.9	10.1	6,800,230

注)

1. 存続事業所とは、調査日現在に存在した事業所（休業中の事業所を除く）のうち、平成26年経済センサス基礎調査でも把握されていた事業所をいう。
2. 新設事業所とは、調査日現在に存在した事業所（休業中の事業所を除く）のうち、平成26年経済センサス基礎調査で把握されていなかった事業所をいう。  
ただし、他の場所から移転して現在の場所に新設された事業所を含む場合がある。
3. 廃業事業所とは、平成26年経済センサス基礎調査で把握されていた事業所で、調査日までに廃業した事業所（休業中の事業所を含む）をいう。  
ただし、他の場所に移転して当該地に存在しなくなった事業所を含む場合がある。

## ② 産業大分類別異動状況

存続事業所の割合が最も高い業種は「鉱業，採石業，砂利採取業」。  
 新設事業所の割合が最も高い業種は「電気・ガス・熱供給・水道業」。  
 廃業事業所が最も多い業種は「卸売業，小売業」。

産業大分類別に異動状況をみると、存続事業所の割合が最も高い業種は「鉱業，採石業，砂利採取業」（事業所総数の100%）で、次いで「複合サービス事業」（同98.0%）、「漁業」（同96.6%）などとなっており、新設事業所の割合が最も高い業種は「電気・ガス・熱供給・水道業」（同37.7%）で、次いで「情報通信業」（同18.3%）、「宿泊業，飲食サービス業」（同15.1%）などとなっている。

また、廃業事業所をみると、最も多い業種は「卸売業，小売業」（2,123事業所）で、次いで「宿泊業，飲食サービス業」（1,498事業所）、「生活関連サービス業，娯楽業」（748事業所）などとなっている。

表 2 6 産業大分類別存続・新設・廃業別事業所数（宮崎県）

産業大分類	総 数	存続事業所	新設事業所	割 合		廃業事業所
				存続事業所	新設事業所	
A～R全産業（S公務を除く）	事業所 51,475	事業所 46,126	事業所 5,349	% 89.6	% 10.4	事業所 7,684
A～B農林漁業	1,105	997	108	90.2	9.8	113
A農業，林業	929	827	102	89.0	11.0	101
B漁業	175	169	6	96.6	3.4	12
C鉱業，採石業，砂利採取業	11	11	0	100.0	0.0	5
D建設業	5,184	4,846	338	93.5	6.5	622
E製造業	3,046	2,881	165	94.6	5.4	368
F電気・ガス・熱供給・水道業	61	38	23	62.3	37.7	8
G情報通信業	311	254	57	81.7	18.3	66
H運輸業，郵便業	901	813	88	90.2	9.8	126
I卸売業，小売業	13,629	12,199	1,430	89.5	10.5	2,123
J金融業，保険業	852	734	118	86.2	13.8	152
K不動産業，物品賃貸業	1,864	1,723	141	92.4	7.6	270
L学術研究，専門・技術サービス業	1,913	1,717	196	89.8	10.2	245
M宿泊業，飲食サービス業	7,353	6,244	1,109	84.9	15.1	1,498
N生活関連サービス業，娯楽業	5,205	4,721	484	90.7	9.3	748
O教育，学習支援業	1,565	1,407	158	89.9	10.1	262
P医療，福祉	4,633	4,001	632	86.4	13.6	586
Q複合サービス事業	457	448	9	98.0	2.0	17
Rサービス業（他に分類されないもの）	3,385	3,092	293	91.3	8.7	475

※農林漁業間の格付不能分を含むため、A～B農林漁業の値とA、Bの各分類毎の値の合計は一致しない。

(9) 売上（収入）金額（参考値）

事業所単位の売上（収入）金額が最も多い業種は「卸売業，小売業」。次いで「製造業」で、この2業種で約5割を占める。

産業大分類別に事業所単位の売上（収入）金額をみると、「卸売業，小売業」が3兆387億2,100万円（売上（収入）金額全体の34.2%）と最も多く、次いで「製造業」1兆6,680億9,600万円（同18.8%）などとなっており、上位2業種で全体の53.0%を占めている。また、「農林漁業」が3,099億3,900万円で、全国の「農林漁業」で3位（「統計表 第1表」参照）となっている。

全産業に占める売上（収入）金額の割合を平成23年と比較すると、「医療，福祉」（+4.4ポイント）、「卸売業，小売業」（+1.7ポイント）、「農林漁業」（+1.0ポイント）などが上昇した一方、「建設業」（▲3.7ポイント）、「製造業」（▲1.0ポイント）、「情報通信業」（▲0.8ポイント）などが低下した。

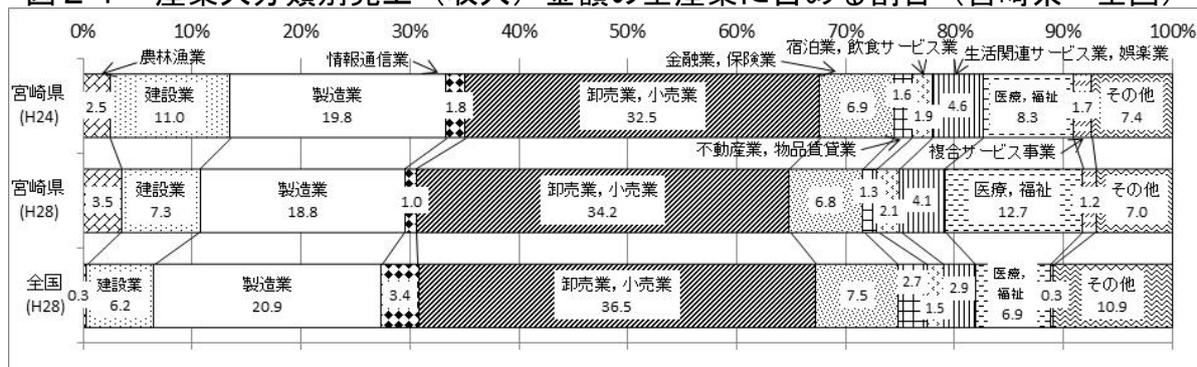
また、全国と比較すると、本県は「医療，福祉」（+5.8ポイント）、「農林漁業」（+3.2ポイント）などの割合が高く、「情報通信業」（▲2.4ポイント）、「卸売業，小売業」（▲2.3ポイント）などが低い。

表 27 産業大分類別売上（収入）金額（宮崎県・全国）

産業大分類	宮崎県 (H23)		宮崎県 (H27)		全国 (H27)	
	売上(収入)金額	割合	売上(収入)金額	割合	売上(収入)金額	割合
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
合計	6,980,643	100.0	8,873,364	100.0	1,649,657,830	100.0
A～B 農林漁業	172,034	2.5	309,939	3.5	4,671,123	0.3
C 鉱業，採石業，砂利採取業	1,013	0.0	974	0.0	591,047	0.0
D 建設業 ※	770,518	11.0	643,946	7.3	102,291,566	6.2
E 製造業	1,384,677	19.8	1,668,096	18.8	343,989,018	20.9
F 電気・ガス・熱供給・水道業 ※	14,234	0.2	28,210	0.3	24,661,386	1.5
G 情報通信業 ※	129,130	1.8	85,914	1.0	55,886,516	3.4
H 運輸業，郵便業 ※	232,466	3.3	239,816	2.7	61,751,776	3.7
I 卸売業，小売業	2,266,099	32.5	3,038,721	34.2	602,595,420	36.5
J 金融業，保険業 ※	483,262	6.9	604,050	6.8	123,168,905	7.5
K 不動産業，物品賃貸業	109,486	1.6	112,637	1.3	45,085,574	2.7
L 学術研究，専門・技術サービス業	61,019	0.9	93,185	1.1	39,078,419	2.4
M 宿泊業，飲食サービス業	135,893	1.9	181,910	2.1	25,197,635	1.5
N 生活関連サービス業，娯楽業	321,871	4.6	365,486	4.1	47,679,092	2.9
O 教育，学習支援業 ※	61,935	0.9	77,282	0.9	12,280,085	0.7
P 医療，福祉	579,229	8.3	1,122,797	12.7	113,480,982	6.9
Q 複合サービス事業 ※	115,422	1.7	109,383	1.2	5,425,741	0.3
R サービス業(他に分類されないもの) ※	142,355	2.0	191,017	2.2	41,823,544	2.5

(注) ※印の産業大分類の売上金額は、総務省が企業に関する集計の売上金額から算出した参考値、その他の産業大分類は、必要な事項の数値が得られた事業所を対象として集計。

図 21 産業大分類別売上（収入）金額の全産業に占める割合（宮崎県・全国）



(10) 付加価値額

事業所単位の付加価値額が最も多い業種は「卸売業，小売業」。  
次いで「製造業」で、この2業種で約4割を占める。

産業大分類別に事業所単位の付加価値額をみると、「卸売業，小売業」が3,542億500万円（付加価値額全体の20.9%）と最も多く、次いで「製造業」2,990億5,300万円（同17.7%）などとなっており、上位2業種で全体の38.6%を占めている。

全産業に占める付加価値額の割合を平成23年と比較すると、「電気・ガス・熱供給・水道業」（+1.8ポイント）、「卸売業・小売業」（+1.2ポイント）、「製造業」（+1.1ポイント）などが上昇した一方、「金融業，保険業」（▲1.3ポイント）、「医療，福祉」（▲1.3ポイント）、「情報通信業」（▲1.0ポイント）などが低下した。

また、全国と比較すると、本県は「医療，福祉」（+9.4ポイント）、「農林漁業」（+2.4ポイント）などの割合が高く、「学術研究，専門・技術サービス業」（▲3.9ポイント）、「情報通信業」（▲3.5ポイント）などが低い。

表 2 8 産業大分類別付加価値額（宮崎県・全国）

産業大分類	宮崎県 (H23)		宮崎県 (H27)		全国 (H27)	
	付加価値額	割合	付加価値額	割合	付加価値額	割合
合計	1,404,696	100.0	1,693,218	100.0	289,535,520	100.0
A~B 農林漁業	33,837	2.4	47,504	2.8	1,175,185	0.4
C 鉱業，採石業，砂利採取業	295	0.0	186	0.0	632,730	0.2
D 建設業	112,362	8.0	148,194	8.8	20,763,296	7.2
E 製造業	233,280	16.6	299,053	17.7	58,881,863	20.3
F 電気・ガス・熱供給・水道業	4,838	0.3	34,851	2.1	3,782,707	1.3
G 情報通信業	42,472	3.0	33,548	2.0	16,023,414	5.5
H 運輸業，郵便業	65,470	4.7	75,073	4.4	16,959,524	5.9
I 卸売業，小売業	277,215	19.7	354,205	20.9	61,407,747	21.2
J 金融業，保険業	88,130	6.3	85,073	5.0	18,830,881	6.5
K 不動産業，物品賃貸業	33,793	2.4	29,412	1.7	9,205,143	3.2
L 学術研究，専門・技術サービス業	29,529	2.1	35,522	2.1	17,228,871	6.0
M 宿泊業，飲食サービス業	60,113	4.3	70,214	4.1	10,137,119	3.5
N 生活関連サービス業，娯楽業	49,815	3.5	46,182	2.7	7,851,379	2.7
O 教育，学習支援業	32,288	2.3	41,080	2.4	6,513,184	2.2
P 医療，福祉	258,606	18.4	289,009	17.1	22,366,210	7.7
Q 複合サービス事業	17,865	1.3	30,769	1.8	2,543,620	0.9
R サービス業(他に分類されないもの)	64,788	4.6	73,342	4.3	15,232,647	5.3

※本表に示す事業所単位の付加価値額は、企業単位で把握した付加価値額を事業従事者数により傘下事業所にあん分することにより、全産業について集計した。

図 2 2 産業大分類別付加価値額の全産業に占める割合（宮崎県・全国）

